

建設リサイクル法対象 建設工事

電子縦覧対象工事

令和 6 年度

工事番号 平 ④ 第 4 号

三笠橋橋梁補修工事

特記仕様書

この工事は、新積算システムを使用して積算しています。

平川市 碓ヶ関 地内

青 森 県  
平 川 市

# 第1条 適用範囲

本工事は、青森県土整備部制定「共通仕様書」に準拠するほか、本特記仕様書により施工するものとする。仕様書の記載内容の優先は、「土木工事特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。

# 第2条 施工条件明示

下表項目、事項のうち該当欄は、工事施工に当たって制約等を受けることとなるので明示する。なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない施工条件が発生した場合は、監督職員と協議し適切な処置を講ずるものとする。

明示事項		内容																																
1.工程関係	1.工事日数又は工期	<input checked="" type="checkbox"/>	工期 令和 7 年 3 月 21 日 まで																															
		<input type="checkbox"/>	工事日数 日間																															
		<input type="checkbox"/>	この工事の工期は、春先の工事着手を想定して設定されている																															
		<input type="checkbox"/>	この工事は、 年債務であり、契約年度内に出来高の確保が必要である。																															
		<input type="checkbox"/>	この工事は、「余裕期間制度」を適用する。	実 工 期	日間																													
	余裕期間	契約締結の翌日から 日以内																																
	留意事項	受注者は現場着手日報書（別紙様式）を提出することにより、請負契約を締結した翌日から発注者が設定する余裕期間内の任意の日を現場着手日として選択することができる。 なお、現場着手日は共通仕様書に定める工事着手を行う日であり、やむを得ない事情がある場合を除き休日とすることができない。																																
	2.週休2日の確保	<p>本工事における週休2日確保工事の実施及び費用の計上は以下のとおりである。          なお、週休2日確保工事の実施方法は、整備企画課ホームページに掲載している「週休2日確保工事実施要領」による。  <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hataarakikata.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hataarakikata.html</a></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">週休2日確保工事の実施方式</th> <th colspan="2">週休2日の確保に係る費用の計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>発注者指定型（現場閉所）</td> <td>当初</td> <td>変更</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>発注者指定型（交替制）</td> <td colspan="2">計上している費用</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>受注者希望型*</td> <td></td> <td>4週8休以上（現場閉所）を想定した経費補正</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>対象外</td> <td></td> <td>4週8休以上（交替制）を想定した経費補正</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>費用の計上を行っていない</td> </tr> <tr> <td colspan="2">*:発注後、実施内容を協議すること</td> <td></td> <td>その他（ ）</td> </tr> </tbody> </table> <p>対象期間に含めない期間のうち、「設計図書において対象外としている期間」、「災害対応等、受注者の責によらない作業が行われている期間」及び「その他、協議により対象外と認められる期間」は以下のとおりである。</p>					週休2日確保工事の実施方式		週休2日の確保に係る費用の計上		<input type="checkbox"/>	発注者指定型（現場閉所）	当初	変更	<input type="checkbox"/>	発注者指定型（交替制）	計上している費用		<input checked="" type="checkbox"/>	受注者希望型*		4週8休以上（現場閉所）を想定した経費補正	<input type="checkbox"/>	対象外		4週8休以上（交替制）を想定した経費補正			<input checked="" type="checkbox"/>	費用の計上を行っていない	*:発注後、実施内容を協議すること			その他（ ）
		週休2日確保工事の実施方式		週休2日の確保に係る費用の計上																														
		<input type="checkbox"/>	発注者指定型（現場閉所）	当初	変更																													
		<input type="checkbox"/>	発注者指定型（交替制）	計上している費用																														
		<input checked="" type="checkbox"/>	受注者希望型*		4週8休以上（現場閉所）を想定した経費補正																													
		<input type="checkbox"/>	対象外		4週8休以上（交替制）を想定した経費補正																													
				<input checked="" type="checkbox"/>	費用の計上を行っていない																													
*:発注後、実施内容を協議すること			その他（ ）																															
3.影響を受ける他の工事及び制約の有無		他工事の名称		発注者等名	影響を受ける箇所	期間																												
						～																												
					～																													
					～																													
					～																													
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	時間帯	工種	制約内容		その他																													
	～																																	
	～																																	
	～																																	
4.施工時期・時間、施工方法制約の有無	制約の要因	工種	時期	時間帯	制約の内容																													
			～	～																														
			～	～																														
			～	～																														
5.関連機関等との協議未成立に伴う制約の有無	関連機関名称	協議内容	成立見込時期	制約箇所	制約内容																													
6.関係機関等との協議結果、工程に影響を受ける特定条件の有無	関係機関名称	影響を受ける箇所	影響を受ける期間	影響を受ける内容																														
	青森県	河道内	契約日 ～ 10月31日	出水期の河道内足場の設置																														
			～																															
			～																															
7.地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査・移設による制約の有無	地下埋設物・埋蔵文化財名称	管理者の名称	事前調査の時期	移設時期																														

明示事項		内容																																																																			
2.ICT及びBIM/CIMの活用	1.ICT施工の実施	<p>本工事におけるICT活用工事の実施及び費用の計上は以下のとおりである。</p> <p>なお、ICT活用工事の実施方法は、整備企画課ホームページに掲載している「ICT活用工事実施要領」による。  <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/i-construction.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/i-construction.html</a></p> <p><b>対象工種及び費用の計上</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">発注者 指定型</th> <th rowspan="2">受注者 希望型</th> <th rowspan="2">工種</th> <th colspan="2">費用の計上</th> </tr> <tr> <th>当初</th> <th>変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>✓</td> <td>土工(土工・土工(1,000m3未満)・小規模土工)</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>作業土工(床掘)</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>法面工</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>付帯構造物設置工</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>擁壁工</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>地盤改良工</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>基礎工</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>河川浚渫工</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>✓</td> <td>舗装工</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>舗装工(修繕)</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>上表において、発注者指定型及び受注者希望型のどちらにも✓がない場合でも、受注者が希望する場合は、協議のうえ受注者希望型と同様の取扱とする。</p> <p>※作業土工(床掘)及び付帯構造物設置工は、他の工種と併用する場合に活用することができる。</p> <p><b>3次元設計データの有無</b>    <b>施工に必要な3次元設計データのうち、本工事で作成が必要な範囲</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>有</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>✓</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> </tr> </tbody> </table> <p>記載例：  詳細設計業務において完成形状の設計データ(土工及び舗装工)を作成済みであり、本工事に合わせた修正が必要である。</p> <p><b>アンケート調査への協力について</b>  以下のいずれかに該当する場合は、ICT活用工事実施アンケートに回答すること。  回答時期は、現場作業完了後とする。  ・発注者指定型または受注者希望型の対象となっている場合  ・上記以外の工事において、受注者の希望によりICT活用工事を実施した場合  アンケートは、以下のアドレスまたは右のQRコードから専用サイトにアクセスして回答すること。  <a href="https://apply.e-tumo.jp/pref-aomori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=10591">https://apply.e-tumo.jp/pref-aomori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=10591</a></p> 					発注者 指定型	受注者 希望型	工種	費用の計上		当初	変更		✓	土工(土工・土工(1,000m3未満)・小規模土工)	無		※	※	作業土工(床掘)	-		-	-	法面工	-		※	※	付帯構造物設置工	-		-	-	擁壁工	-		-	-	地盤改良工	-		-	-	基礎工	-		-	-	河川浚渫工	-			✓	舗装工	無		-	-	舗装工(修繕)	-			有	✓	無		その他
	発注者 指定型	受注者 希望型	工種	費用の計上																																																																	
当初				変更																																																																	
	✓	土工(土工・土工(1,000m3未満)・小規模土工)	無																																																																		
※	※	作業土工(床掘)	-																																																																		
-	-	法面工	-																																																																		
※	※	付帯構造物設置工	-																																																																		
-	-	擁壁工	-																																																																		
-	-	地盤改良工	-																																																																		
-	-	基礎工	-																																																																		
-	-	河川浚渫工	-																																																																		
	✓	舗装工	無																																																																		
-	-	舗装工(修繕)	-																																																																		
	有																																																																				
✓	無																																																																				
	その他																																																																				
	2.BIM/CIMの活用	本工事におけるBIM/CIMの活用は、第6条に記載のとおり。																																																																			
3.用地関係	1.工事用地等の未処理部分の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	未処理の箇所	影響を受ける範囲	影響を受ける工種	取得見込時期																																																																
	2.工事用地等の使用終了後における復旧条件の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	復旧が必要な場所	復旧が必要な範囲	復旧条件	復旧完了予定日																																																																
	3.工事用仮設道路・資機材置き場用借地の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	借地の場所	借地の面積	借地の期間	使用条件	復旧方法																																																															
				～																																																																	
				～																																																																	
				～																																																																	
	4.仮設ヤード指定の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	指定の場所	指定の面積	使用期間	使用条件	復旧方法																																																															
				～																																																																	
				～																																																																	
				～																																																																	
4.公害関係	1.公害防止に伴う制限の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	公害の種別	対象工種	内容	作業時期	その他																																																															
					～																																																																
					～																																																																
					～																																																																
	2.水替・流入防止施設の必要性の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	対象工種	場所	施工方法	施工期間等																																																																
	3.濁水・湧水処理への特別な対策必要性の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	対象工種	処理内容	処理条件	期間																																																																
4.事業損失等、第三者に被害を及ぼすことが懸念されるか <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	懸念事項・範囲	調査の内容	調査の実施時期	報告書の有無																																																																	

明示事項		内容					
5.安全対策関係	1.交通安全施設等の指定の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	施設の種類		対象工種	設置期間	施設の内容等	
	2.近接施工の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	施設の名称		管理者	範囲	協議状況	条件・制限等の内容
	3.防護施設必要性の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	危険要因		施設の種類・名称	施設の規格		設置期間
	4.保安設備、保安要員配置の指定の有無  <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	保安設備・保安要員		対象工種	配置場所	規格・規模	設置期間及び時間帯
		交通誘導警備員B		全工種	工事区間前後	70人	対象工種施工期間
	5.発破作業等制限の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	制限される範囲		制限の内容		制限される期間・時間	その他
	6.有毒ガス及び酸素欠乏等対策の指定の有無  <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	危険要因		対象工種		施設の規格・規模	
		低濃度PCB		橋梁塗装工(1種ケレン)		数量計算書および図面のとおり	
6.工事用道路関係	1.搬入路としての一般道路指定の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	搬入経路		使用期間		使用時間帯	制限の内容
				～		～	
				～		～	
		使用中の管理の内容				使用後の補修の内容	
	2.仮設道路設置の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	設置場所		規格・構造		安全施設設置区間	安全施設の内容
						～	
						～	
		維持補修の内容				工事終了後の処置	
7.仮設備関係	1.指定仮設の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称・規格		数量	設置期間		条件等
					～		
					～		
					～		
	2.部分指定仮設の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称・規格		数量	設置期間		条件等
					～		
					～		
					～		
	3.他の工事への引渡しの有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称・規格		引渡し工事名		引渡し時期	条件等
	4.引継ぎ使用の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称		設置工事名		設置工事施工者	引継ぎ時確認事項
		引継ぎ時期		条件等			
	5.構造及び施工方法指定の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称		仮設物の規模		使用材料	施工方法
	6.設計条件指定の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称		設計条件		その他	

明示事項		内容																																																															
8.建設副産物関係	1.建設発生土の搬出  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<p>本工事において発生する建設発生土の搬出は、以下のとおりである。 なお、搬出作業完了後、搬出先の管理者等に対し受領書の交付を求めること。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="4">搬出先の情報</td> <td>名称等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管理者</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="3">搬出する土砂</td> <td>土質区分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>搬出量(m3)*</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用用途</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">法規制等の有無</td> <td rowspan="3">盛土規制法</td> <td>該当の有無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>許可・届出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>許可番号等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">土地所有者等の同意</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">土壌汚染対策法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他法令等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">設計上の取扱い</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">搬出時期</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他条件</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>*搬出量は地山相当(C=1.0、L=1.0)の数量である。</p>				搬出先の情報		名称等			所在地			管理者			運搬距離			搬出する土砂		土質区分			搬出量(m3)*			利用用途			法規制等の有無	盛土規制法	該当の有無			許可・届出			許可番号等			土地所有者等の同意				土壌汚染対策法				その他法令等				設計上の取扱い				搬出時期				その他条件			
	搬出先の情報		名称等																																																														
			所在地																																																														
			管理者																																																														
			運搬距離																																																														
	搬出する土砂		土質区分																																																														
			搬出量(m3)*																																																														
利用用途																																																																	
法規制等の有無	盛土規制法	該当の有無																																																															
		許可・届出																																																															
		許可番号等																																																															
	土地所有者等の同意																																																																
	土壌汚染対策法																																																																
その他法令等																																																																	
設計上の取扱い																																																																	
搬出時期																																																																	
その他条件																																																																	
2.建設発生土の搬入  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<p>本工事において使用する建設発生土の搬入は、以下のとおりである。 なお、搬入完了後、発生場所の管理者等に対し受領書を交付すること。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="4">搬入元の情報</td> <td>名称等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管理者</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="3">搬入する土砂</td> <td>土質区分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>搬入量(m3)*</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用用途</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">搬入時期</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他条件</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>*搬入量は地山相当(C=1.0、L=1.0)の数量である。</p>				搬入元の情報		名称等			所在地			管理者			運搬距離			搬入する土砂		土質区分			搬入量(m3)*			利用用途			搬入時期				その他条件																															
搬入元の情報		名称等																																																															
		所在地																																																															
		管理者																																																															
		運搬距離																																																															
搬入する土砂		土質区分																																																															
		搬入量(m3)*																																																															
		利用用途																																																															
搬入時期																																																																	
その他条件																																																																	
3.建設副産物の現場内での減量化・再利用の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>減量化の内容</th> <th>再利用の方法</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				種別	減量化の内容	再利用の方法	その他																																																									
種別	減量化の内容	再利用の方法	その他																																																														
4.建設廃棄物の有無  <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<p>下記の所在地にある処分場は設計積算上での条件明示であり、処分場を指定するものでない。 実際に搬出先とする処分場については、施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得ること。 施工計画書の提出を要しない工事の場合は、工事打合簿を提出し、監督職員の承諾を得ること。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>発生量</th> <th>運搬距離</th> <th>最終処分場所在地</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>低濃度PCB汚染物</td> <td>1.6t</td> <td>127.0km</td> <td>八戸市</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				種別	発生量	運搬距離	最終処分場所在地	その他	低濃度PCB汚染物	1.6t	127.0km	八戸市																																																				
種別	発生量	運搬距離	最終処分場所在地	その他																																																													
低濃度PCB汚染物	1.6t	127.0km	八戸市																																																														
5.建設副産物の有無  <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<p>下記の所在地にある処理施設は設計積算上での条件明示であり、処理施設を指定するものでない。 実際に搬出先とする処理施設については、施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得ること。 施工計画書の提出を要しない工事の場合は、工事打合簿を提出し、監督職員の承諾を得ること。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>発生量</th> <th>運搬距離</th> <th>再生処理施設所在地</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>As切削材</td> <td>0.6t</td> <td>12.5km</td> <td>平川市</td> <td></td> </tr> <tr> <td>As塊</td> <td>25.7t</td> <td>9.5km</td> <td>大鰐町</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無筋Co塊</td> <td>2.0t</td> <td>14.0km</td> <td>平川市</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				種別	発生量	運搬距離	再生処理施設所在地	その他	As切削材	0.6t	12.5km	平川市		As塊	25.7t	9.5km	大鰐町		無筋Co塊	2.0t	14.0km	平川市																																										
種別	発生量	運搬距離	再生処理施設所在地	その他																																																													
As切削材	0.6t	12.5km	平川市																																																														
As塊	25.7t	9.5km	大鰐町																																																														
無筋Co塊	2.0t	14.0km	平川市																																																														
6.再生資材利用の有無  <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<table border="1"> <tr> <th>再生資材の名称</th> <th>規格</th> <th>使用箇所</th> </tr> <tr> <td>再生合材</td> <td>②再生密粒度As(13)</td> <td>表層工</td> </tr> <tr> <td>再生合材</td> <td>⑤再生密粒度As(13F)</td> <td>表層工</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				再生資材の名称	規格	使用箇所	再生合材	②再生密粒度As(13)	表層工	再生合材	⑤再生密粒度As(13F)	表層工																																																				
再生資材の名称	規格	使用箇所																																																															
再生合材	②再生密粒度As(13)	表層工																																																															
再生合材	⑤再生密粒度As(13F)	表層工																																																															
7.産業廃棄物税計上の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<p>本工事で発生する建設廃棄物については、青森県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること 有:本工事では、青森県産業廃棄物税相当額を計上している 無:本工事では、青森県産業廃棄物税相当額を計上していないが、必要に応じ設計変更で対応する</p>																																																																

明示事項		内容					
9.工事支障物件等	1.占用物件等の工事支障物件の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	支障物件名	管理者名	場所	協議の状況	移設時期	
		工事方法		条件等			
	2.占用物件工事との重複施工の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	占用物件名	管理者名	重複する工種	重複する期間	対応内容	
					～		
					～		
					～		
10.薬液注入関係	1.薬液注入工事の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	設計条件	工法区分	材料種類	施工範囲	削孔数量	削孔延長
		注入量	注入圧	その他			
	2.周辺環境影響調査の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	調査項目		採取地点	採取回数	報告書の有無	
11.その他	1.工事前資機材の保管及び仮置きの有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	種類	数量	保管・仮置き場所		期間	
						～	
						～	
						～	
		保管方法		積込・運搬方法			
	2.工事現場発生の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	品名	数量	引渡し場所		引渡し時期	運搬距離
	3.支給材料及び貸与品の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 貸与品 <input type="checkbox"/> 支給材料	品名	数量	構造・規格等	引渡し場所		返納場所
		使用目的・箇所		条件	引渡し時期		その他
	4.随意契約工事に伴う間接費等調整の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	工事番号	工事名		場所		
5.各種調査の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※共通仕様書に基づき協力すること	調査名称		内容		その他		

明示事項		内容																																						
11.その他	6.共通仕様書に定める以外の施工検査の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	工種等	検査時期	その他																																				
		監督職員との協議による。																																						
	7.中間検査の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	工種等	検査時期	その他																																				
		足場解体前実施工種	足場解体前																																					
	8.部分引渡しの有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	指定部分		引渡し時期																																				
	9.部分使用の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	使用箇所	使用期間	その他																																				
			～																																					
			～																																					
			～																																					
	10.工事現場の現場環境改善	<p>本工事における現場環境改善の実施及び費用の計上は以下のとおりである。          なお、現場環境改善の実施方法は、整備企画課ホームページに掲載している「現場環境改善実施要領」による。  <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hatarakikata.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hatarakikata.html</a></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p><b>現場環境改善の実施について</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初</th> <th>変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象</td> <td style="text-align: center;">✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象外</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 48%;"> <p><b>現場環境改善費の計上方法</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初</th> <th>変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>率計上</td> <td style="text-align: center;">✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>積上げによる計上</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計上していない</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> </div> <p><b>発注者による実施内容の指定</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>実施項目</th> <th>指定の有無</th> <th>指定する内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>無(任意)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全設備関係</td> <td>無(任意)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>営繕設備関係</td> <td>無(任意)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>無(任意)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				当初	変更	対象	✓		対象外				当初	変更	率計上	✓		積上げによる計上	-		計上していない			実施項目	指定の有無	指定する内容	仮設備関係	無(任意)		安全設備関係	無(任意)		営繕設備関係	無(任意)		地域連携	無(任意)	
		当初	変更																																					
	対象	✓																																						
	対象外																																							
		当初	変更																																					
	率計上	✓																																						
積上げによる計上	-																																							
計上していない																																								
実施項目	指定の有無	指定する内容																																						
仮設備関係	無(任意)																																							
安全設備関係	無(任意)																																							
営繕設備関係	無(任意)																																							
地域連携	無(任意)																																							
11.監督職員の検査を受けて使用すべき材料の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	材料名	工事段階	備考																																					
12.監督職員の立会いの上で調合すべき材料の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	材料名	工事段階	備考																																					
13.調合について監督職員の見本検査を受ける材料の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	材料名	工事段階	備考																																					
14.監督職員立会いの上、施工すべき工種の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	工種名	工事段階	備考																																					
	塗装塗替工	材料搬入及び使用後	使用料管理(空缶検査)																																					
	橋梁補修工	材料搬入及び使用後	使用料管理(空缶検査)																																					
15.工事調整会議開催の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	工事調整会議とは、工事着手前に設計の意図及び目的を施工者へ的確に伝え、設計及び施工条件、施工上の留意点などを確認、協議することにより、工事施工の円滑化と品質の確保を目的とし、発注者・設計者・施工者により構成される会議である。																																							
16.地盤情報登録の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	本工事は、地盤情報を「一般財団法人国土地盤情報センター」の検定を受けた上で、「国土地盤情報データベース」に登録しなければならない工事である。詳細は、一般財団法人国土地盤情報センターホームページ( <a href="https://ngic.or.jp/">https://ngic.or.jp/</a> )参照のこと。																																							

## 11.その他－17 青森県認定リサイクル製品の使用

本工事は「青森県認定リサイクル製品優先使用指針」に基づき、「青森県認定リサイクル製品」を使用し工事を実施するよう努めるものとする。

なお、「青森県認定リサイクル製品」の入手が困難な場合のほか、使用できない理由がある場合は、その旨を書面で提出し、監督職員の承諾を得て新材製品を使用するものとする（Aグループのみ）。

### 【青森県認定リサイクル製品優先使用指針-使用上のグループ区分に基づく認定製品の使用】

Aグループ	特段の理由がない限り、優先使用に努める。
Bグループ	試験的な使用等、積極使用に努める。

※使用上のグループ区分は、価格と施工実績によるもので製品の優劣で定めたものではない。

Bグループの製品であっても使用できる工種がある場合は使用するよう努めるものとする。

製品のパンフレットや優先使用指針、使用様式は下記の環境政策課ホームページに掲載しています。

[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyo/nintei\\_recycle.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyo/nintei_recycle.html)

## 11.その他－18 1日未満で完了する作業の積算

(1) 詳細については「国土交通省 土木工事標準積算基準書」を参照すること。

(2) 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用について協議の発議を行うことができる。

(3) 下記などの1日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、1日未満積算基準を適用しない。

- ・通年維持工事、災害復旧工事等で人工精算する場合
- ・「時間的制約を受ける公共土木工事の積算」を適用して積算する場合

(4) 受注者は、協議に当たって、1日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料（日報、実際の費用がわかる資料等）を監督職員に提出すること。実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1日未満積算基準は適用しない。

## 11.その他－19 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出するものとし、その費用について設計変更することとする。

資材名	規格	調達地域等

本項目に関する運用マニュアルや使用様式は下記ホームページに掲載しています。

[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekkei\\_henkou.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekkei_henkou.html)

## 11.その他－20 労働者確保に要する間接費の設計変更

1.本工事は、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という）について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事標準積算基準書の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点まで設計変更する試行工事である。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費（宿泊費、借上費については労働者確保に係るものに限る。）

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

2.受注者から協議があった場合、発注者は工事費構成書にて共通仮設費及び現場管理費に対する実績変更対象費の割合を提示するものとする。

3.受注者は、前条で示された割合を参考にして実績変更対象費に係る費用の内訳を記載した実施計画書（様式1）を作成し、監督職員に提出するものとする。

4.最終精算変更時点において、実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合は、変更実施計画書（様式2）及び実績変更対象費に実際に支払った全ての証明書類（領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。）を監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

5.受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。

6.実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、共通仮設費率分は、土木工事標準積算基準に基づく算出額から実施計画書（様式1）に記載された共通仮設費率分の合計額を差し引いた後、証明書類において確認された費用を加算して算出する。また、現場管理費は、土木工事標準積算基準に基づく算出額から実施計画書（様式1）に記載された現場管理費の合計額を差し引いた後、証明書類において確認された費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって金額の変更を行うものとする。

7.受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名停止等の措置を行う場合がある。

8.疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

本項目に関する運用マニュアルや使用様式は下記ホームページに掲載しています。

[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekkei\\_henkou.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekkei_henkou.html)



## 11.その他－21 快適トイレの導入について

(1) 本工事では、受注者が「快適トイレ」の設置を希望する場合に、共通仮設費に含まれている従来型トイレ(1万円/基・月)との差額を計上できるものとする。

(2) 受注者は、「快適トイレ」の設置を希望する場合、以下の①～⑪の仕様を満たすトイレを設置するものとする。⑫～⑰の項目については、満たしていればより快適に使用できるとされる項目であり、必須ではない。

### ●快適トイレに求める標準仕様

- ①洋式便座
- ②水洗機能(簡易水洗、し尿処理装置付きを含む)
- ③臭い逆流防止機能(フラッパー機能)  
(必要に応じて消臭剤等活用し臭い対策をとること)
- ④容易に開かない施錠機能(二重ロック等)  
(二重ロックの備えがなくても容易に開かないことを製造者が説明できること)
- ⑤照明設備(電源がなくても良いもの)
- ⑥衣類掛け等のフック付き、又は、荷物置き場設備機能(耐荷重5kg 以上)

### ●快適トイレとして活用するために備える付属品

- ⑦現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ⑧入口の目隠しの設置(男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等)
- ⑨サニタリーボックス(女性専用トイレに必ず設置)
- ⑩鏡付きの洗面台
- ⑪便座除菌シート等の衛生用品

### ●推奨する仕様、付属品

- ⑫室内寸法 900×900mm 以上(半畳程度以上)
- ⑬擬音装置
- ⑭着替え台(フィッティングボード等)
- ⑮フラッパー機能の多重化
- ⑯窓など室内温度の調整が可能な設備
- ⑰小物置き場等(トイレトペーパー予備置き場)

(3) 設置に要する費用については、当初では計上していない。(2)を満たしていることを示す書類及び見積書を作成のうえ監督職員と協議し、変更時に計上するものとする。

(4) 計上費用は、実際に要した費用のうち従来型トイレ(1万円/基・月)との差額について51,000円/基・月を上限に計上するものとし、男女各1基ずつの計2基(現場に女性がいない場合は1基)まで計上の対象とする。

(5) 計上費用の上限を超過した金額については計上を行わないが、現場環境改善費の率分計上による実施内容とすることができる。

(6) 快適トイレは現場付近に設置するものを対象とし、現場事務所内に備え付けられているトイレは本項目の対象としない。

快適トイレについての詳しい情報は、国土交通省ホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/tec/kankyouseibi.html>

## 11.その他－22 施工箇所が点在する工事の積算方法について

1.本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、『〇〇地内(施工箇所〇〇、〇〇)、△△地内(施工箇所〇〇)、□□地内(施工箇所〇〇)(以下、対象地内という)』毎に共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事」である。

2.詳細については、「国土交通省 土木工事標準積算基準書」を参照すること。

## 11.その他－23 落橋防止装置等への対応

### 1. 溶接種別の確認等

受注者は、落橋防止装置、変位制限装置(以下、「落橋防止装置等」)の設計図書における溶接記号に疑義が生じた場合には、土木工事共通仕様書「第1編 第1章 第1節 1-1-3 設計図書の照査等 第2項」に準ずるものとする。  
なお、受注者は設計図書の照査にあたっては、別添の(一社)建設コンサルタンツ協会文書「落橋防止装置等の溶接不良の再発防止に関して(要請書)」(平成27年12月25日付)を踏まえて実施するものとする。また、受注者は外部の製作会社に製作を外注する場合には、製作会社が作成する製作要領書等により、製作会社が契約図書の内容を正確に認識していることを確認するものとする。

### 2. 落橋防止装置等製作工

工場で行う落橋防止装置等の製作については、以下によるものとする。

1)土木工事共通仕様書「3-2-12-3 桁製作工」に準じて行うものとする。

#### 2)溶接検査について

①受注者は、外部の製作会社に製作を外注する場合には、内部きずの非破壊試験検査を受注者自身或いは第三者の検査会社で行うことを施工計画書に明記するものとする。

②受注者は、検査を外注する場合には、当該工事の製作会社に所属せず、かつ、当該工事の品質管理の試験(社内検査)を行っていない第三者の検査会社と直接契約を行うものとする。

③内部きずの検査について、非破壊検査を行う者は、試験の種類に応じたJISZ2305(非破壊試験一技術者の資格及び認証)の資格を有した者であること。なお、資格証明書(写)を施工計画書に添付するものとする。

④落橋防止装置等における完全溶込み溶接継手における超音波探傷試験の非破壊試験検査は全数を対象に溶接継手全長の検査を行うものとする。

#### 3)溶接施工について

①受注者は、溶接工程において、開先加工、裏はつりの作業状況を自ら記録し、記録書の写しを監督職員に提出するものとする。なお、当該分野についてISO9001を取得している製作会社(登録範囲に鋼構造物の製作や製造等を含むもの)及び検査会社(登録範囲に超音波探傷試験検査を含むもの)を利用する場合は当該記録を同製作会社に行わせることができる。

②受注者は、溶接管理技術者及び溶接技能者の資格証明書(写)を施工計画書に添付するものとする。

#### 4)抜き打ち非破壊試験検査について

本工事は発注者による抜き打ち非破壊試験検査を実施することがある。よって、受注者は、受注者自身或いは第三者の検査会社による非破壊試験検査実施後、結果について速やかに監督職員に報告するものとし、塗装等の実施については監督職員の承諾を得るものとする。

また、上記の抜き打ち非破壊試験検査で不合格となった場合、受注者は落橋防止装置等の完全溶込み溶接継手全てにおいて、改めて、受注者自身或いは第三者の検査会社による非破壊試験検査を実施し、その結果を監督職員に報告するものとする。

5)溶接施工、非破壊試験検査を外注する場合は、施工体制台帳に記載するものとする。

### 3. 検査等に合格した場合における瑕疵担保の取扱い

検査(完成検査、指定部分完了検査、出来形検査(既済検査)、中間検査)、段階確認、落橋防止装置等を対象とした抜き打ち非破壊試験検査に合格しても、後に施工不良等が判明した場合に受注者の瑕疵担保責任が免責されるものではない。

## 11.その他－24 ゴム製品等への対応

### 1. ゴム製品等の品質確認等

受注者は、東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)で製造された製品や材料(以下、ゴム製品等とする。別表参照)を用いる場合には、同社が製造するゴム製品等に対して受注者が指定した第三者(東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)と資本面・人事面で関係がない者)によって作成された品質を証明する書類(船舶安全法による検査の対象品については、予備検査合格証明書)を提出し、監督職員の確認を得るものとする。

なお必要な品質証明書は、以下の試験及び検査において、製品に応じた必要な規格について取得するものとする。

試 験 名	計 測 項 目
通常状態での試験(常態試験)	硬さ、比重、引張強度、伸び
熱老化試験	熱老化前後での変化率(硬さ、比重、引張強度、伸び)
圧縮永久ひずみ試験	圧縮による残留歪み
製品検査	外観、寸法、性能

### 2. ゴム製品等の品質確認をした場合における瑕疵担保の取扱い

第三者による品質証明書類を提出し監督職員の確認を得た場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に受注者の瑕疵担保責任が免責されるものではない。

(別表)

製 品 及 び 材 料 名	
防振ゴム	ディーゼルエンジン用防振ゴム ゴム製軸継手 産業機械用空気ばね
芝保護材	
落橋防止用ゴム	
道路資材	車止め(ガードコーン) 視線誘導標、車線分離標
弾性舗装材	ゴムチップ舗装材
建築防水資材	

※代表的な製品例であり、その他ゴム製品等についても同様の取り扱いをすること。

第3条 設計変更の手続

設計変更等については、契約書第18条から第24条及び共通仕様書共通編1-1-13から1-1-15に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続については、「土木工事請負契約における設計変更ガイドライン(総合版)」(青森県 県土整備部)によるものとする。

第4条 使用材料の品質規格等

設計図書に記載された材料のうち、材料内訳及び規格・材質等について詳細な記載が無い材料について、以下に示す。

(1) 植生工材料

種子吹付の材料内訳については下表を参考とし、現地状況や発芽率を考慮の上、事前に配合計算書を提出し、監督職員の承諾を得ること。

(参考)

名称	規格・寸法・材質	数量	単位	備考
トルフェスク		0.78	kg	
オーチャードグラス		0.22	kg	
クリヒンクレッドフェスク		0.14	kg	
めどはぎ		0.05	kg	
よもぎ		0.03	kg	
やまはぎ		0.02	kg	
肥料 高度化成	NPK 15-15-15	18.00	kg	
ファイバー類		24.00	kg	

(2) 河川景観に配慮したコンクリートブロック

本工事で使用する河川景観に配慮したブロックは、以下の諸元を満足する材料を使用することとし、事前に監督職員の承諾を得ること。

勾配: 1 : \_\_\_\_\_  
設計流速: \_\_\_\_\_ m/s

(3) その他

材料名	規格・寸法・材質	適用工種	備考

第5条 余裕期間制度

- (1) 特記仕様書第2条において余裕期間制度の適用が明示されている場合、受注者は以下により現場着手日の設定等を行うものとする。
- (2) 受注者は「現場着手日報告書」を提出することにより、請負契約を締結した翌日から発注者が設定する余裕期間内の任意の日を現場着手日として選択することができる。ただし、工期末は、次年度末日を超えてはならない。
- (3) 現場着手日までの期間は、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任は要しない。
- (4) 契約締結の日から現場着手日の前日までの現場の管理は、発注者の責任において行うものとし、受注者は資材の搬入や仮設物の設置等を行ってはならない。ただし、現場に搬入しない資材等の準備は、受注者の責任により行うことができる。
- (5) 詳細は、整備企画課ホームページに掲載されている「余裕期間制度の実施要領」による。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/voyuukikan.html>

第6条 BIM/CIMの活用について(発注者指定型・費用計上あり)

本工事は、「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」に基づき、以下の内容について3次元モデルを活用するものとする。

(活用の目的及び実施内容を記載)

当初積算では、以下を想定して費用を計上したものであり、変更が生じた場合は設計変更の対象とする。

(見積聴取の際に設定した仕様を記載)

なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。  
受注者の希望により実施する場合の費用は、発注者が必要と認めたものに限り設計変更の対象とする。

「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」は、整備企画課ホームページを参照のこと。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/i-construction.html>

第6条 BIM/CIMの活用について(発注者指定型・費用計上なし)

本工事は、「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」に基づき、以下の内容について3次元モデルを活用するものとする。

(活用の目的及び実施内容を記載)

当初積算では実施にかかる費用は計上していない。業務発注後、打合せ等により活用目的、実施内容、仕様及び作成範囲を決定し、発注者が必要と認めたものについて変更時に費用を計上する。

なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。

「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」は、整備企画課ホームページを参照のこと。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/i-construction.html>

#### 第6条 BIM/CIMの活用について(受注者希望型)

本工事は、「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」に基づき、受注者の希望により3次元モデルを活用できるものとする。

3次元モデルの活用を希望する場合は、業務発注後、調査職員と活用目的、実施内容、仕様、作成範囲及び費用の計上について協議すること。費用は、発注者が必要と認めたものに限り設計変更の対象とする。

「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」は、整備企画課ホームページを参照のこと。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/i-construction.html>

#### 第7条 排出ガス対策型建設機械

排出ガス対策型建設機械が使用できない場合には、使用できない理由を書面(工事打合簿)により提出し、監督職員の承諾を受けることとする。

#### 第8条 資源有効利用促進法省令に基づく建設副産物の取扱いについて

##### 1 建設副産物情報交換システム(COBRIS)の活用

全ての工事は、建設副産物情報交換システム(以下、「COBRIS」という。)の登録対象工事であり、受注者は、施工計画書作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかにCOBRISにデータの入力を行うものとする。

なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

##### 2 建設発生土の搬出に係る事前確認

受注者は、建設発生土を工事現場から搬出する場合、再生資源利用促進計画の作成に先立ち、工事現場における土壌汚染対策法等に基づく手続きの状況や、搬出先における盛土規制法等による規制の有無及び許可等について、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は3の再生資源利用促進計画書に添付して提出するものとする。

##### 3 再生資源利用(促進)計画書の作成

共通仕様書第1編1-1-18「建設副産物」において定める再生資源利用促進計画書及び再生資源利用計画書は、COBRISを使用して作成し、施工計画書にその写しを添付して提出するものとする。

なお、施工計画書の作成が不要な工事及び記載内容に変更が生じた場合は、工事打合簿に添付して提出するものとする。

##### 4 再生資源利用(促進)計画書等の掲示

受注者は、3において作成した再生資源利用(促進)計画書及び2において作成した確認結果票の写しを工事現場内の公衆の見やすい場所に掲示しなければならない。

##### 5 建設発生土の運搬を行う者に対する通知

受注者は、建設発生土の搬出を他の者に委託しようとする場合、運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画書の内容及び3の確認結果を通知しなければならない。

##### 6 建設発生土に係る受領書の交付

建設発生土を搬出した工事の受注者は、建設発生土の搬出が完了したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

また、建設発生土を受け入れた工事の受注者は、受領書の交付を求められた際は、受領書を交付しなければならない。

##### 7 再生資源利用(促進)実施書の作成

共通仕様書第1編1-1-18「建設副産物」において定める再生資源利用促進実施書及び再生資源利用実施書は、COBRISを使用して作成し、監督職員に提出するものとする。

##### 8 作成書類の保管

受注者は、6において受領した受領書及び7において作成した再生資源利用(促進)実施書を工事の完成日から5年間保管するものとする。

# 第9条 その他の特記事項

本工事にかかるその他の特記事項は下表のとおりとする。

特記事項	特記事項の内容
低入札調査契約	低入札価格調査制度により落札された場合は、契約から14日以内に法定福利費を明示した工事打合簿を監督員へ提出すること。また、施工検査(工事段階検査……各工種)の実施について、施工計画書を基に打ち合わせをする。
法定外労災保険の契約	受注者は労働者災害補償保険法に基づく労災保険のほかに法定外の労災保険の契約を締結しなければならない。保険証券等を監督職員に提示し、確認を受けること。
工事情報共有システムについて	この工事では工事情報共有システムを利用することを原則とする。 なお、通信環境が確保できない場合など、工事情報共有システム利用基準で対象外とすることができる場合に該当するときは、監督職員とシステムの利用について協議すること。 工事情報共有システム利用基準 <整備企画課HP> <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/koiijohokuyovusystem.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/koiijohokuyovusystem.html</a>
工事書類の標準化	「土木工事共通仕様書(様式集)」の一部様式を含む県の工事関係書類については、県様式に加え国様式の提出も認めるものとする。 ただし、国様式の「工事名」欄には、「工事番号」と「工事名」を記載すること。 <整備企画課HP> <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/files/kouijisvorui-hyovuiyunka.pdf">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/files/kouijisvorui-hyovuiyunka.pdf</a>
遠隔臨場による施工検査等	本工事は、通信環境を構築できない場合を除き、「建設現場の遠隔臨場に関する試行要領」に基づき施工検査等の遠隔臨場を実施する。 建設現場の遠隔臨場に関する試行要領 青森県県土整備部 <整備企画課HP> <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/enkakurinjo.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/enkakurinjo.html</a>
施工体制の自己点検	受注者は、共通仕様書第1編1-1-10「施工体制台帳」において提出が義務付けられている施工体制台帳について、「青森県県土整備部建設工事施工体制点検要領」に基づき施工体制の自己点検を実施し、施工体制台帳並びに確認・点検した第1号様式、第2号様式、第3号様式及び第4号様式を監督職員に提出するものとする。 <整備企画課HP> <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekoutaisei.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekoutaisei.html</a>
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条について	(法第9条の規定による「対象建設工事」の場合に限る。) 法第12条第1項の規定による説明(書面の様式については監督職員の指示による)については、落札者は契約前に当該報告を監督職員に対して行うものとする。 落札者は、監督職員への説明時に交付した書面と同じものを契約事務担当職員に提出するものとする。
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条について	(法第9条の規定による「対象建設工事」の場合に限る。) 法第18条第1項の規定による報告(書面の様式については監督職員の指示による)については、受注者は再資源化等が完了したときは、当該報告を監督職員に対して行うものとする。
「青森県リサイクル製品認定制度」に基づく認定リサイクル製品の使用について	認定リサイクル製品を使用する場合は、様式(28)に必要事項を記入のうえ、公衆の見やすい場所に掲示すること。
伐木・抜根材の有効利用	伐木、除根等により発生した伐木・抜根材を有用物として、有効利用する一般の希望者へ提供する。伐木・抜根材を樹種・部位別に分別し、1～3m程度の長さで切断、1m未満のものを含めて集積し、整然と保管すること。 伐木・抜根材の発生情報を県土整備部整備企画課のホームページから公表するので、樹種・部位別の個数、重量、引渡期間、引渡場所、現場代理人の連絡先等を監督職員へ速やかに報告し、保管状況写真を提出すること。 引渡期間を経過した伐木・抜根材は、再資源化処理場へ搬出するなど適正に処理すること。
石綿障害予防規則に基づく工事	石綿障害予防規則に基づき、解体等の作業における保護具の装置、湿潤を保つ措置を行う費用、石綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用、特別の教育を請負者が実施する場合の費用については、当初積算では計上していないため、それらに要した費用について監督職員と協議の上、設計変更で見込むものとする。 また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、契約書の関係条項に基づき適切に変更することとする。
完成検査申請等	完成検査実施予定の前月15日までに予定日を監督職員に報告のこと
青森県県土整備部請負工事成績評定要領第4条5項について	(請負代金が500万円以上の工事の場合に限る。) 受注者は、工事施工において自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式26、27により提出できる。
暴力団員等による不当介入に対する通報・報告義務	受注者は、受注者及び下請負者に対して暴力団員等による不当介入があった場合は、警察及び発注者へ通報・報告しなければならない。また、警察の捜査上必要な協力を行うものとする。
舗装工事における工事記録の作成	青森県が管理する道路(道路法に基づく道路)について、新設・改築・維持・修繕の舗装工事を行う際は「舗装工事における工事記録作成要領」に基づき工事記録を作成し、工事完了後に監督職員へ提出すること。 ※工事着手前に監督職員から必要書類等(作成要領や提出様式の電子データ)の提供を受けること。
対策工事報告書の作成	青森県橋梁アセットマネジメント運営マニュアル(案)に定める対策工事報告書(様式1、2、3)を作成し、工事完了後に監督職員へ提出すること。 ※工事着手前に監督職員から必要書類等(提出様式の電子データ)の提供を受けること。

## ワンデーレスポンスの実施について

本工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。「ワンデーレスポンス」とは、受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議を行うこと。

受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。

発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

## ウィークリースタンスの推進について

本工事は、受発注者協力のもと、建設業の働き方改革推進のため、ウィークリースタンス等の推進を図ることとし、下記の事項について工事着手前に受発注者間で共有し、工事を進めていくこととする。

1. 打ち合わせ時間の配慮  
打ち合わせは、勤務時間内におこなう。
2. 資料作成依頼の配慮  
資料作成依頼は、休日等に資料を作成しなければならない状況が発生しないよう十分に配慮する。
3. ワンデーレスポンスの再徹底  
問い合わせに対して、ワンデーレスポンスを徹底する。

## 青森県県土整備部発注工事におけるデジタル工事写真の黒板情報電子化について

デジタル工事写真の黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事でデジタル工事写真の黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の黒板情報電子化対象工事（以降、「対象工事」と称する）とすることができる。対象工事では、以下の1. から4. の全てを実施することとする。

### 1. 対象機器の導入

受注者は、デジタル工事写真の黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等（以降、「使用機器」と称する）については、写真管理基準「2-2 撮影方法」に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に、本工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の事例として、URL「<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>」記載の「デジタル工事写真の黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

### 2. デジタル工事写真における黒板情報の電子的記入

受注者は、同条1. の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。黒板情報の電子的記入を行う項目は、写真管理基準「2-2 撮影方法」による。ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

### 3. 黒板情報の電子的記入の取扱い

本工事の工事写真の取扱いは、写真管理基準に準ずるが、同条2. に示す黒板情報の電子的記入については、写真管理基準「2-5 写真編集等」で規定されている写真編集には該当しない。

### 4. 黒板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、同条2. に示す黒板情報の電子的記入を行った写真（以下、「黒板情報電子化写真」と称する。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者はURL（<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>）のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することができる。

## 「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン」の取り扱いについて

### 1. 現場打ちの鉄筋コンクリート構造物におけるスランブ値の設定等

（1）現場の鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン（平成29年3月）」を基本とし、構造物の種類、部材の種類と大きさ、鋼材の配筋条件、コンクリートの運搬、打込み、締固め等の作業条件を適切に考慮し、スランブ値を設定するものとする。

ただし、一般的な鉄筋コンクリート構造物においては、スランブ値は12 cmとすることを標準とする。

（2）青森県県土整備部の土木工事共通仕様書及び設計図書等の関係図書に記載のある一般的な鉄筋コンクリート構造物のスランブ値は、8 cmを12 cmと読み替える。

※「一般的な鉄筋コンクリート構造物」とは、青森県県土整備部共通仕様書（参考資料）「レディーミクストコンクリート標準使用基準（土木工事）」⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱に示す構造物である。

### 2. 品質確認について

スランブ値12 cmの場合は、青森県県土整備部「土木工事共通仕様書」及び「ガイドライン」により、品質の確認を行うこととする。

スランブ値12 cmを超える場合は、青森県県土整備部「土木工事共通仕様書」、「ガイドライン」及び「コンクリート標準示方書（施工編）」等に基づき、受注者と協議して品質確認方法を定めることとする。

第10条 提出書類

(1) 契約書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条項	備考
財政課	工 事 工 程 表	契 約 締 結 後 14 日 以 内	1 部	3条	
財政課	現 場 代 理 人 等 通 知 書	着 工 時	1 部	10条	
監督職員	工 事 履 行 報 告 書	毎月1回監督職員の指定する日	1 部	11条	毎月1部提出のこと
監督職員	完 成 届	工 事 完 成 の 日 から 5 日 以 内	1 部	31条	
監督職員	引 渡 書	工 事 完 成 検 査 合 格 後	1 部	31条	
監督職員	請 求 書	工 事 完 成 検 査 合 格 後	1 部	32条	

(2) 契約書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条項	備考
財政課	請 負 代 金 内 訳 書	契 約 締 結 後 14 日 以 内	1 部	3条	3条(A)(B)適用の場合
財政課	現 場 代 理 人 等 変 更 通 知 書	必 要 の 都 度	1 部	10条	
監督職員	材 料 確 認 書	必 要 の 都 度	1 部	13条	
監督職員	確 認 ・ 立 会 依 頼 書	必 要 の 都 度	1 部	14条	
監督職員	支 給 品 受 領 書	引 渡 し の 日 から 7 日 以 内	1 部	15条	
監督職員	貸 与 品 借 用 ( 返 納 ) 書	引 渡 し の 日 から 7 日 以 内	1 部	15条	
監督職員	工 期 延 期 届	必 要 の 都 度	1 部	21条	

(3) 仕様書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条項	備考
監督職員	工 事 打 合 簿	必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-6	
監督職員	再 生 資 源 利 用 計 画 書	着 工 前 及 び 必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-18	
監督職員	再 生 資 源 利 用 促 進 計 画 書	着 工 前 及 び 必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-18	
監督職員	再 生 資 源 利 用 実 施 書	工 事 完 成 後 速 や か に	1 部	第1編1-1-18	
監督職員	再 生 資 源 利 用 促 進 実 施 書	工 事 完 成 後 速 や か に	1 部	第1編1-1-18	
監督職員	工 事 写 真	工事完成の日から5日以内及び 必 要 の 都 度	1 部 部	第1編1-1-20	工事写真全部(CD-R) 着工前・完成のみ
監督職員	施 工 管 理 図 表	工事完成の日から5日以内及び 必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-23	

(4) 仕様書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条項	備考
監督職員	施 工 計 画 書	着 工 前 及 び 必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-4	※1
監督職員	施 工 体 制 台 帳 施 工 体 系 図	下 請 負 契 約 締 結 後 速 や か に	1 部	第1編1-1-10	
監督職員	支 給 品 精 算 書	工 事 完 成 時 (完成前に精算可能な場合はその時点)	1 部	第1編1-1-16	
監督職員	現 場 発 生 品 調 書	引 き 渡 し 時	1 部	第1編1-1-17	
監督職員	火 薬 類 使 用 計 画 書	着 工 前 及 び 必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-27	非火薬品(破碎薬)含む
監督職員	事 故 報 告 書	発 生 時	1 部	第1編1-1-29	
財政課	建 設 業 退 職 者 共 済 組 合 掛 金 収 納 書 ( 発 注 者 用 )	契約(当初・変更・下請)締結後1ヶ月以 内	1 部	第1編1-1-40	

※1 請負金額1,000万円以上。(ただし、1,000万円未満でも監督職員が必要と認めたとき)

# 工事数量総括表(本01)

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
橋梁保全工事		式		1			
舗装工		式		1			
路面切削工		式		1			
路面切削		式		1			
橋面防水工		式		1			
橋面防水		m2		187			
舗装打換え工		式		1			
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装厚:70mm	式		1			
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:7cm	m2		210			
表層（橋面）		m2		187			
表層（摺り付け部）		m2		27			



# 工事数量総括表(本01)

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
橋梁付属物工		式		1			
伸縮継手工		式		1			
鋼製伸縮装置補修（A1）		m		4.2			
鋼製伸縮装置補修（A2）		m		4.1			
鋼製伸縮装置材料		式		1			
排水施設工		式		1			
排水管設置	SUS製	m		5			
橋梁補修工		式		1			
ひび割れ補修工		式		1			
低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:45.9m, 材料種類:エポキシ樹脂	構造物		1			
断面修復工		式		1			

# 工事数量総括表(本01)

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.108m3, 材料種類:ポリマーセメントモルタル, 鉄筋ケレ・鉄筋防錆処理:有り	構造物		1			
モルタル充填工		式		1			
無収縮モルタル充填		m3		0.02			
表面含浸工		式		1			
簡易清掃		m2		202			
下地処理		m2		122			
含浸材塗布		m2		324			
支承補修工		式		1			
支承防錆工		基		4			
沓座モルタル補修工		式		1			
沓座モルタル補修		m3		0.1			

# 工事数量総括表(本01)

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
現場塗装工		式		1			
橋梁塗装工		式		1			
プラスト用養生シート		m2		1,602			
素地調整	循環式プラスト工法	m2		900			
防食下地		m2		900			
下塗	塗装種別:弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)スプレー, 塗装箇所:主桁、トラス, 塗装回数:2回	m2		900			
中塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料スプレー 赤系, 塗装箇所:主桁、トラス, 塗装回数:1回	m2		900			
上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料スプレー 濃彩, 塗装箇所:主桁、トラス, 塗装回数:1回	m2		900			
構造物撤去工		式		1			
構造物取壊し工		式		1			
コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物, 工法区分:人力施工	m3		0.1			

# 工事数量総括表(本01)

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
積込（コンクリート殻）		m3		0.1			
運搬処理工		式		1			
殻運搬	殻種別:アスファルト切削材	m3		0.3			
殻運搬	殻種別:アスファルト殻	m3		11			
殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)	m3		1			
殻処分	殻種別:アスファルト切削材	m3		0.3			
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3		11			
殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	m3		1			
現場発生品運搬	発生材種類:スクラップ	式		1			
スクラップ <sup>°</sup>	H1	t		0.82			
特別管理産業廃棄物収集運搬		式		1			

# 工事数量総括表(本01)

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
特別管理産業廃棄物処分費			式		1		
仮設工			式		1		
橋梁足場工			式		1		
塗装足場			m2		610		
側面塗装足場			m2		555		
橋梁防護工			式		1		
板張防護工			m2		1, 363		
シート張防護工			m2		1, 602		
交通管理工			式		1		
交通誘導警備員			式		1		
直接工事費			式		1		

# 工事数量総括表(本01)

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
共通仮設		式		1			
共通仮設費		式		1			
安全費		式		1			
安全対策費用		式		1			
現場環境改善費		式		1			
現場環境改善費（率計上）		式		1			
共通仮設費（率計上）		式		1			
純工事費		式		1			
現場管理費		式		1			
工事原価		式		1			
一般管理費等		式		1			

工事数量総括表(本01)

[illegible]

# 三笠橋橋梁補修工事

## 参 考 資 料

平川市 碓ヶ関 地内

注) 工事価格の円滑な見積りに資する資料であり、工事請負契約を拘束するものではない



## 積算参考資料（間接費補正一覧）

単 価 使 用 年 月	2024年5月		
歩 掛 適 用 年 月	2024年5月	係 数 ラ ン ク	1
基 準 適 用 年 月	2024年5月		
単 価 地 区	平川市(旧碓ヶ関村)		
豪 雪 割 増	B地区		
労 務 単 価 割 増 率	0%		
現場環境改善費（率計上）			
市 街 地 補 正	市街地以外		
共通仮設費（率計上）			
主 た る 工 種	12:橋梁保全工事		
施 工 地 域 等 補 正	一般交通影響有り（2）－1		1.4
除 雪 工 事 補 正	未使用		1.00
I C T 施 工 補 正	補正なし		1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし		1.00

## 積算参考資料（間接費補正一覧）

現場管理費		
施 工 地 域 等 補 正	一般交通影響有り（２）－１	1. 2
工 期 日 数	297日間	
冬 期 日 数	140日間	
積 雪 寒 冷 地 区 分	４級地	1. 20%
施 工 時 期 補 正	自動設定	0. 56%
緊 急 工 事 補 正	補正なし	0. 00%
砂 防 ・ 地 滑 り 補 正	補正なし	0. 00%
I C T 施 工 補 正	補正なし	1. 0
週 休 ２ 日 補 正	補正なし	1. 00
工 期 延 長 日 数	0日間	
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1. 00
財団法人等による補正	補正を行わない	1. 00
契約保証に係る補正率	金銭的保証	0. 04%

# 設計内訳書（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事							
		式	1				
舗装工							
		式	1				
路面切削工							
		式	1				
路面切削							内 1号
		式	1				
橋面防水工							
		式	1				
橋面防水							内 2号
		m2	187				
舗装打換え工							
		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装厚:70mm						内 3号
		m	21				
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:7cm						内 4号
		m2	210				
表層（橋面）							内 5号
		m2	187				
表層（摺り付け部）							内 6号
		m2	27				
橋梁付属物工							
		式	1				
伸縮継手工							
		式	1				

# 設計内訳書（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
鋼製伸縮装置補修（A1）							内 7号
		m	4.2				
鋼製伸縮装置補修（A2）							内 8号
		m	4.1				
鋼製伸縮装置材料							内 9号
		式	1				
排水施設工							
		式	1				
排水管設置	SUS製						内 10号
		m	5				
橋梁補修工							
		式	1				
ひび割れ補修工							
		式	1				
低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:45.9m, 材料種類:エポキシ樹脂						内 11号
		構造物	1				
断面修復工							
		式	1				
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.108m3, 材料種類:ポリマーセメントモルタル, 鉄筋ガルニ鉄筋防錆処理:有り						内 12号
		構造物	1				
モルタル充填工							
		式	1				
無収縮モルタル充填							内 13号
		m3	0.02				
表面含浸工							
		式	1				

# 設計内訳書（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
簡易清掃							内 14号
		m2	202				
下地処理							内 15号
		m2	122				
含浸材塗布							内 16号
		m2	324				
支承補修工							
		式	1				
支承防錆工							内 17号
		基	4				
沓座モルタル補修工							
		式	1				
沓座モルタル補修							内 18号
		m3	0.1				
現場塗装工							
		式	1				
橋梁塗装工							
		式	1				
プラスチック養生シート							内 19号
		m2	1,602				
素地調整	循環式プラスチック工法						内 20号
		m2	900				
防食下地							内 21号
		m2	900				
下塗	塗装種別:弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)スプレー, 塗装箇所:主桁、トラス, 塗装回数:2回						内 22号
		m2	900				

# 設計内訳書（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
中塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー 赤系, 塗装箇所:主桁、トラス, 塗装回数:1回						内 23号
		m2	900				
上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー 濃彩, 塗装箇所:主桁、トラス, 塗装回数:1回						内 24号
		m2	900				
構造物撤去工							
		式	1				
構造物取壊し工							
		式	1				
コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物, 工法区分:人力施工						内 25号
		m3	0.1				
積込（コンクリート殻）							内 26号
		m3	0.1				
運搬処理工							
		式	1				
殻運搬	殻種別:アスファルト切削材						内 27号
		m3	0.3				
殻運搬	殻種別:アスファルト殻						内 28号
		m3	11				
殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)						内 29号
		m3	1				
殻処分	殻種別:アスファルト切削材						内 30号
		m3	0.3				
殻処分	殻種別:アスファルト殻						内 31号
		m3	11				
殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)						内 32号
		m3	1				

# 設計内訳書（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場発生品運搬	発生材種類:スクラップ						内 33号
		t	0.82				
スクラップ	H1						内 34号
		t	0.82				
特別管理産業廃棄物収集運搬							内 35号
		式	1				
特別管理産業廃棄物処分費							内 36号
		式	1				
仮設工							
		式	1				
橋梁足場工							
		式	1				
塗装足場							内 37号
		m2	610				
側面塗装足場							内 38号
		m2	555				
橋梁防護工							
		式	1				
板張防護工							内 39号
		m2	1,363				
シート張防護工							内 40号
		m2	1,602				
交通管理工							
		式	1				
交通誘導警備員							内 41号
		人日	70				

# 設計内訳書（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
安全費							
		式	1				
安全対策費用							内 42号
		式	1				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				



# 設計内訳書 (本01)

[illegible]

一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 1号	路面切削						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
路面切削 t=3cm W=30cm ZZ99*01*03001							
		式	1				
合計							

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 2号	橋面防水						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
複合床版防水工 デッキコートN Z231200005		m2	186.9				
塗膜系防水 WB812920	補修, 有, 49.65m/100m2, 有, 55.48m/100m2, 無	m2	186.9				単 1号 06-02-12
現場孔明(鋼構造物) CB431860	作業性の悪い箇所等, 全ての費用	本	6				04-03-13
床版排水パイプ L=250 SUS製		箇所	12				単 2号
橋梁用埋設型排水桝 L=2500 SUS製		箇所	4				単 3号
合計							

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 3号	舗装版切断		舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装厚:70mm					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
舗装版切断		アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用						03-01-05
CB430510			m	21.4				
合計								

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 4号	舗装版破碎		舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:7cm					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
舗装版破碎		アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用						03-01-05
CB430310			m2	209.9				
合計								

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 5号	表層（橋面）						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減 摘要
	表層（車道・路肩部） CB410260	3. 0m超, 50mm, 各種 (2. 30以上2. 40t/m 3未満), 無し, 全ての費用	m2	186. 9			03-03-03
	合計						

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 6号	表層（摺り付け部）						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減 摘要
	表層（車道・路肩部） CB410260	1. 4m未満 (仕上厚50mm以下), 30mm, 各種 (2. 30以上2. 40t/m3未満), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	26. 7			03-03-03
	表層（車道・路肩部） CB410260	1. 4m未満 (仕上厚50mm以下), 40mm, 各種 (2. 30以上2. 40t/m3未満), プライムコート PK-3, 全ての費用	m2	19. 9			03-03-03
	合計						

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 7号	鋼製伸縮装置補修 (A1)						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
鋼製伸縮装置補修(取替工) (既製品ジョイントの設置)							単 4号 04-07-15
WB473223		m	4.16				
合計							

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 8号	鋼製伸縮装置補修 (A2)						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
鋼製伸縮装置補修(取替工) (既製品ジョイントの設置)							単 5号 04-07-15
WB473223		m	4.1				
合計							

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 9号	鋼製伸縮装置材料						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁用伸縮装置 地覆立上り用 A1	Y001381000003	本	2				
材料費 超速硬コンクリート	Y000800003001	m3	0. 69				
材料費 補強鉄筋 SD345 D16	Y000800008002	kg	51. 2				
材料費 差筋アンカー D16	Y000800008001	本	108				
注入目地材 シール材	ZZ99*01*01008	L	2. 6				
プライマーNo. 40	ZZ99*01*01009	kg	0. 027				
バックアップ材 ウレタンフォーム	ZZ99*01*01010	L	13				
接着剤 A-862-B	ZZ99*01*01011	kg	0. 039				
合計							

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 10号	排水管設置	SUS製					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
排水管設置	有り						04-07-16
CB473320		m	5.2				
現場孔明(鋼構造物)	作業性の悪い箇所等, 全ての費用						04-03-13
CB431860		本	12				
材料費 天板ﾌﾟﾚｰﾄ一体型排水管 SUS製 ϕ127 L=860 Y000800001001		本	6				
材料費 取付金具 SS400(溶融亜鉛メッキ) t=6.0mm Y000800001002		組	6				
合計							



## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 11号	低圧注入工法		1構造物当り補修延べ延長:45. 9m, 材料種類: エポキシ樹脂					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
ひび割れ補修工(低圧注入工法)		25m以上, 45. 9m, 0. 5kg, 4. 7kg, 184個						単 6号 02-02-09
WB229110			構造物	1				
合計								

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 12号	左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.108m3, 材料種類:ポリマーセメントモルタル, 鉄筋 <del>ケ</del> ン・鉄筋防錆処理:有り						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
断面修復工(左官工法)		有り, 0.1m3以上, 0.108m3						単 7号 02-02-09
WB229210			構造物	1				
合計								

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 13号	無収縮モルタル充填						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
無収縮剤 セメント系プレミックス 標準混和量1875kg Z002050001		kg	41.25				
モルタル練 CB240060	普通, 全ての費用	m3	0.022				02-04-01
合計							

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 14号	簡易清掃						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
簡易清掃 固定足場 ZZ99*01*01012		m2	202.4				
合計							

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 15号	下地処理						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
下地処理 固定足場 ZZ99*01*01013		m2	121.5				
合計							

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 16号	含浸材塗布						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
コンクリート表面含浸材 高分子系(ローラー塗布工)、ロス率含む Z231217025		m2	323.9				
含浸材塗布 固定足場 ZZ99*01*01014		m2	323.9				
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 17号	支承防錆工							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
金属溶射 1500KN以下  ZZ99*01*01015								
			基	4				
合計								

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 18号	沓座モルタル補修						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
無収縮剤 セメント系プレミックス 標準混和量1875kg Z002050001		kg	106. 9				
モルタル練 CB240060	普通, 全ての費用	m3	0. 06				02-04-01
型枠 CB240210	一般型枠, 小型構造物	m2	0. 6				02-02-06
フィニッシュ (厚2cm以下) CB434210		m2	1. 4				04-03-21
合計							

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 19号	ﾌﾟﾗｽﾄ用養生ｼｰﾄ						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
ﾌﾟﾗｽﾄ用養生ｼｰﾄ							単 8号
		式	1				
合計							

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 20号	素地調整	循環式ﾌﾟﾗｽﾄ工法					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
循環式エコｸﾘｰﾝﾌﾟﾗｽﾄ							
ZZ99*01*01016		m2	896				
研削材及びｶｽ回収、積込							
ZZ99*01*01017		m2	896				
合計							

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 21号	防食下地						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
塗替塗装	下塗り, 弦材を有する構造, 無し, 無し, 有機ジンクリッチペイント(1層)スプレー						単 9号 06-01-03
WB821550		m2	896				
合計							

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 22号	下塗	塗装種別: 弱溶剤形変性ポキシ樹脂塗料(2層)スプレー, 塗装箇所: 主桁、トラス, 塗装回数: 2回					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
塗替塗装	下塗り, 弦材を有する構造, 無し, 無し, 弱溶剤形変性ポキシ(2層)スプレー						単 10号 06-01-03
WB821550		m2	896				
合計							

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 23号	中塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー 赤系, 塗装箇所:主桁、トラス, 塗装回数:1回							
		名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
塗替塗装		WB821550	中塗り, 弦材を有する構造, 無し, 無し, 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー, 赤系						単 11号 06-01-03
				m2	896				
合計									

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 24号	上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー 濃彩, 塗装箇所:主桁、トラス, 塗装回数:1回						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
塗替塗装		上塗り, 弦材を有する構造, 無し, 無し, 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー, 濃彩						単 12号 06-01-03
WB821550			m2	896				
合計								



## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 25号	コンクリート構造物取壊し		構造物区分:無筋構造物, 工法区分:人力施工					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
構造物とりこわし		無筋構造物, 人力施工, 無し, 無し						単 13号 06-01-04
WB824010			m3	0.06				
合計								

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 26号	積込 (コンクリート殻)							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
積込 (コンクリート殻)		全ての費用						02-02-14
CB224260			m3	0.11				
合計								

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 27号	殻運搬		殻種別:アスファルト切削材					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
殻運搬(路面切削)		無し, 13. 5km以下, 全ての費用						04-03-01
CB430020			m3	0. 25				
合計								

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 28号	殻運搬		殻種別:アスファルト殻					
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
殻運搬		舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 無し, 11.5km以下, 全ての費用						02-02-07
CB227010			m3	10.9				
合計								

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 29号	殻運搬		殻種別:コンクリート殻(無筋)					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
殻運搬		コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 無し, 14. 4km以下, 全ての費用						02-02-07
CB227010			m3	0. 9				
合計								

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 30号	殻処分		殻種別:アスファルト切削材					
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
処分費(t)								単 14号 01-02-02
			t	0.6				
合計								

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 31号	殻処分		殻種別:アスファルト殻					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
処分費(t)		WB020052						単 15号 01-02-02
			t	25.7				
合計								

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 32号	殻処分		殻種別:コンクリート殻(無筋)					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
処分費(t)		WB020052						単 16号 01-02-02
			t	2				
合計								

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 33号	現場発生品運搬		発生材種類:スクラップ					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場発生品及び支給品運搬		クレーン装置付2t級、吊能力2.9t, 無し, 24.0km以下						01-02-02
CB010410			t	0.82				
合計								

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 34号	スクラップ°	H1						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
処分費 スクラップ° H1		Y007600001004						
			t	0. 82				
合計								

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 35号	特別管理産業廃棄物収集運搬						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
特別管理産業廃棄物収集運搬							
ZZ99*01*01018		式	1				
合計							

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 36号	特別管理産業廃棄物処分費						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
低濃度PCB汚染物 可燃系廃棄物							
ZZ99*01*01019		kg	1, 457				
低濃度PCB汚染物 鋼製容器							
ZZ99*01*01020		kg	200				
管理費							
ZZ99*01*01021		式	1				
合計							

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 37号	塗装足場						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
主体足場(ハ イ° 吊足場)	トラス・アーチ, 設置・撤去・賃料, 4. 1月						単 17号 04-07-03
WB470640		m2	163. 2				
主体足場(ハ イ° 吊足場)	トラス・アーチ, 設置・撤去・賃料, 2. 5月						単 18号 04-07-03
WB470640		m2	223. 5				
朝顔	トラス・アーチ, 設置・撤去・賃料, 2. 5月, 両側朝顔						単 19号 04-07-03
WB470690		m2	223. 5				
合計							

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 38号	側面塗装足場						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
側面塗装足場	4. 1月						単 20号 04-07-03
WB470710		m2	554. 8				
合計							

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 39号	板張防護工						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
板張防護工	設置・撤去・賃料, 4. 1月, 両側朝顔						単 21号 04-07-03
WB470720		m2	1, 139. 9				
板張防護工	設置・撤去・賃料, 2. 5月, 両側朝顔						単 22号 04-07-03
WB470720		m2	223. 5				
合計							

## 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 40号	シート張防護工						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
シート張防護工	設置・撤去・賃料, 4. 1月, 両側朝顔						単 23号 04-07-03
WB470730		m2	1, 378. 1				
シート張防護工	設置・撤去・賃料, 2. 5月, 両側朝顔						単 24号 04-07-03
WB470730		m2	223. 5				
合計							



# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 41号	交通誘導警備員						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
交通誘導警備員B							単 25号 02-04-04
WB010212		人日	70				
合計							

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 42号	安全対策費用						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
廃棄物保管小屋 枠組5.0m×2.5m×2.5m 単管コンパネ貼 ZZ99*01*02001		箇所	1				
クリーンルーム（内部養生共） 枠組・単管・コンパネ貼・防炎シート張り ZZ99*01*02002		箇所	1				
エアシャワー機 ZZ99*01*02003		台	1				
負圧集じん機 ZZ99*01*02004		台	1				
真空掃除機 ZZ99*01*02013		台	1				
鋼製オープンドラム缶 ボルト、ナット、UN検査証 ZZ99*01*02011		缶	12				
機械設備小屋 単管・コンパネ貼 ZZ99*01*02012		箇所	1				
電動ファン付呼吸用保護具 ZZ99*01*02005		個	6				
呼吸用保護具フィルター ZZ99*01*02006		個	180				
化学防護服 ZZ99*01*02007		着	360				
化学防護手袋 12双 ZZ99*01*02008		袋	30				
化学防護長靴 ZZ99*01*02009		足	6				

# 一式当り内訳書

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

[illegible]

2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 1号 WB812920	塗膜系防水	補修, 有, 49. 65m/100m2, 有, 55. 48m/100m2, 無	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋面防水工 塗膜系防水 (アスファルト系) 補修 Q001572002			m2	100				
床版排水材 導水パイプ 樹脂製 φ15 Y001474101001			m	52. 133				
目地材 成形目地材 W=30mm t=5mm Y001141101001			m	58. 254				
諸雑費 (まるめ) ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円/m2	

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 2号	床版排水パイプ L=250 SUS製		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床版排水パイプ設置費		ZZ99*01*01007						
			箇所	1				
コンクリート削孔(さく岩機)		200mm以上300mm未満 CB224420					02-02-15	
			孔	1				
床版排水パイプ L=250 φ48.6 SUS製		ZZ99*01*01004						
			基	1				
フレキシブルチューブ φ20 SUS製		ZZ99*01*01005						
			m	1.2				
支持金具 OKクランプ SUS製 鋼桁 板厚3～40mm用		ZZ99*01*01006						
			組	1				
合計								
単価							円／箇所	

2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 3号	橋梁用埋設型排水柵 L=2500 SUS製		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁用埋設型排水柵 L=2500 SUS製 ZZ99*01*01001								
			基	1				
固定金具 φ 20用 ZZ99*01*01002								
			組	1				
橋梁用埋設型排水柵設置費 ZZ99*01*01003								
			箇所	1				
合計								
単価							円／箇所	

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 4号 WB473223	鋼製伸縮装置補修(取替工) (既製品ジョイントの設置)		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう世話役	R0124							
			人	0. 2				
特殊作業員	R0101							
			人	1. 2				
普通作業員	R0102							
			人	0. 5				
橋梁用伸縮装置 橋梁用伸縮装置 伸縮量30mm対応型 Y001381000001								
			m	1				
トラック(クレーン装置付)運転 WK470160							単 26号 04-07-15	
			日	0. 2				
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004								
			式	1				
合計								
単価							円/m	

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 5号 WB473223	鋼製伸縮装置補修(取替工) (既製品ジョイントの設置)		単位	m	単位数量	1	単価	
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金額	摘 要	
橋 り ょ う 世 話 役  R0124								
			人	0. 2				
特殊作業員  R0101								
			人	1. 2				
普通作業員  R0102								
			人	0. 5				
橋梁用伸縮装置 橋梁用伸縮装置 伸縮量50mm対応型  Y001381000002								
			m	1				
トラック(クレーン装置付)運転  WK470160							単 26号 04-07-15	
			日	0. 2				
諸雑費(率+まるめ)  ZS8000004								
			式	1				
合 計								
単 価							円／m	



## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号 WB229110	ひび割れ補修工(低圧注入工法)	25m以上, 45. 9m, 0. 5kg, 4. 7kg, 184個	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役  R0125								
			人	2. 662				
特殊作業員  R0101								
			人	4. 406				
普通作業員  R0102								
			人	3. 259				
注入材 エポキシ樹脂  Y001633001001								
			kg	0. 5				
シール材 シール材（ひび割れ注入用）  Y001670000001								
			kg	6. 439				
材料費 低圧注入器具（ひび割れ注入用）  Y000800005001								
			個	184				
諸雑費(率+まるめ)  ZS8000004								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 7号 WB229210	断面修復工(左官工法)	有り, 0. 1m3以上, 0. 108m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役		R0125						
人			2. 484					
特殊作業員		R0101						
人			4. 104					
普通作業員		R0102						
人			2. 7					
材料費 ポリマーセメントモルタル		Y000800003002						
m3			0. 127					
諸雑費(率+まるめ)		ZS8000004						
式			1					
合計								
単価							円／構造物	

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 8号	ﾌﾟﾗｽﾄ用養生ｼｰﾄ		単位	式	単位数量	1	単価	
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
橋りょう特殊工  R0122								
			人	24				
養生ｼｰﾄ損料  ZZ99*01*04001								
			月	1				
合 計								

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 9号 WB821550	塗替塗装	下塗り, 弦材を有する構造, 無し, 無し, 有機シンクリッチペイント(1層)スプレー	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗り 無し 有機シンクリッチ(1層) スプレー		Q001513019						
			m2	100				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004						
			式	1				
合計								
単価							円／m2	

## 2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月		2024. 05	
						歩掛適用年月		2024. 05	
						労務調整係数		1. 000-00000   0. 0   0	
単   10号 WB821550	塗替塗装	下塗り, 弦材を有する構造, 無し, 無し, 弱溶剤形変性エポキシ(2層)スプレー	単位	m2	単位数量	100	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗り 無し 弱溶剤形変性エポキシ(2層)スプレー  Q001513007									
			m2	100					
諸雑費(まるめ)  ZS3000004									
			式	1					
合計									
単価							円／m2		

## 2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2024. 05		
						歩掛適用年月	2024. 05		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 11号 WB821550	塗替塗装	中塗り, 弦材を有する構造, 無し, 無し, 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー, 赤系	単位	m2	単位数量	100	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋梁塗装工 塗替塗装 中塗 昼 無 弱溶剤形ふっ素スプレー赤系 Q001515013									
			m2	100					
諸雑費(まるめ) ZS3000004									
			式	1					
合計									
単価							円／m2		

## 2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2024. 05		
						歩掛適用年月	2024. 05		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 12号 WB821550	塗替塗装	上塗り, 弦材を有する構造, 無し, 無し, 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー, 濃彩	単位	m2	単位数量	100	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋梁塗装工 塗替塗装 上塗 昼 無 弱溶剤形ふっ素スプレー濃彩  Q001517025									
			m2	100					
諸雑費(まるめ)  ZS3000004									
			式	1					
合計									
単価							円／m2		

## 2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2024. 05		
						歩掛適用年月	2024. 05		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 13号 WB824010	構造物とりこわし	無筋構造物, 人力施工, 無し, 無し	単位	m3	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
無筋構造物 昼間 人力施工 制約無		Q001611002							
			m3	1					
諸雑費(まるめ)		ZS3000004							
			式	1					
合計									
単価							円／m3		

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 14号 WB020052	処分費(t)		単位	t	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 As切削材 Y007600001001								
			t	100				
合計								
単価							円／t	

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 15号 WB020052	処分費(t)		単位	t	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 As塊 Y007600001002								
			t	100				
合計								
単価							円／t	

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 16号 WB020052	処分費(t)		単位	t	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 無筋Co塊 Y007600001003								
			t	100				
合計								
単価							円／t	

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 17号 WB470640	主体足場(ﾊﾞｲﾌﾞ 吊足場)	ﾄﾗｽ・ｱｰﾁ, 設置・撤去・賃料, 4. 1月	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工 R0122								
			人	0. 09				
主体足場賃料 ﾊﾞｲﾌﾞ 吊足場 L001200001								
			月	4. 1				
合計								
単価							円／m2	

# 2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2024. 05		
						歩掛適用年月	2024. 05		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 18号 WB470640	主体足場 (ﾊﾞｲﾌﾞ 吊足場)	ﾄﾗｽ・ｱｰﾁ, 設置・撤去・賃料, 2. 5月	単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋りょう特殊工  R0122									
			人	0. 09					
主体足場賃料 ﾊﾞｲﾌﾞ 吊足場  L001200001									
			月	2. 5					
合計									
単価							円／m2		

# 2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2024. 05		
						歩掛適用年月	2024. 05		
						労務調整係数	1. 000-00000   0. 0   0		
単   19号 WB470690	朝顔	ﾄﾗｽ・ｱｰﾁ, 設置・撤去・賃料, 2. 5月, 両側朝顔	単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋りょう特殊工		R0122							
			人	0. 024					
朝顔賃料		L001200006							
			月	2. 5					
合計									
単価							円／m2		



## 2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2024. 05			
						歩掛適用年月	2024. 05			
						労務調整係数	1. 000-00000   0. 0   0			
単   20号 WB470710	側面塗装足場	4. 1月		単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額		摘要	
橋りょう特殊工		R0122								
				人	0. 018					
足場材質料		L001200008								
				月	4. 1					
合計										
単価									円／m2	

## 2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2024. 05		
						歩掛適用年月	2024. 05		
						労務調整係数	1. 000-00000   0. 0   0		
単 21号 WB470720	板張防護工	設置・撤去・賃料, 4. 1月, 両側朝顔	単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋りょう特殊工		R0122							
			人	0. 039					
防護材質料		L001200009							
			月	4. 1					
合計									
単価							円／m2		

## 2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2024. 05	
						歩掛適用年月	2024. 05	
						労務調整係数	1. 000-00000   0. 0   0	
単   22号 WB470720	板張防護工	設置・撤去・賃料, 2. 5月, 両側朝顔	単位	m2	単位数量	1	単価	
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金額	摘 要	
橋 り よ う 特 殊 工								
			人	0. 039				
防護材質料								
			月	2. 5				
合 計								
単 価							円／m2	

## 2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2024. 05				
						歩掛適用年月	2024. 05				
						労務調整係数	1. 000-00000   0. 0   0				
単   23号 WB470730	シート張防護工		設置・撤去・賃料, 4. 1月, 両側朝顔		単位	m2	単位数量	1	単価		
名 称 ・ 規 格			条 件		単位	数量	単価	金 額		摘 要	
橋 り よ う 特 殊 工											
					人	0. 009					
シート張防護材質料											
					月	4. 1					
合 計											
単 価										円／m2	

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 24号 WB470730	シート張防護工	設置・撤去・賃料, 2. 5月, 両側朝顔	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
R0122			人	0. 009				
シート張防護材賃料								
L001200010			月	2. 5				
合計								
単価							円／m2	

## 2 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 25号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B								
R0804			人	1				
合計								
単価							円／人日	

3 次単価表

単価使用年月	2024. 05
歩掛適用年月	2024. 05
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 26号 WK470160	トラック(クレーン装置付)運転		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)		R0114						
			人	1				
軽油		Z006702002						
			L	14				
トラック[クレーン装置付] ベーストラック4t級 吊能力2. 9t		L001150001						
			日	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004						
			式	1				
合計								
単価							円／日	
				</				

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
橋梁保全工事 (0001)	式	1			
舗装工 (0002)	式	1			
路面切削工 (0003)	式	1			
路面切削 (0004)	式	1			オプション入力 第0001号内訳書 単位数量 1 式 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
路面切削 t=3cm W=30cm	式	1			ZZ99*01*03001 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
橋面防水工 (0005)	式	1			
橋面防水 (0006)	m2	187			オプション入力 第0002号内訳書 単位数量 1 m2

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
					管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
					週休2日補正 補正なし	
複合床版防水工 デッキコートN	m2	186.9			Z231200005 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
					単価補正	
塗膜系防水	m2	186.9			WB812920 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
J01 作業区分		補修			単価補正 CB431860 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
J02 床版排水(ドレン)材の有無		有				
J03 床版排水(ドレン)材数量(実数)		49.65m/100m2				
J04 目地材の有無		有				
J05 目地材数量(実数入力)		55.48m/100m2				
J08 夜間作業補正		無				
現場孔明(鋼構造物)	本	6			オプション入力 単位数量 1 箇所	
J01 作業条件		作業性の悪い箇所等				
J02 費用の内訳		全ての費用				
床版排水パイプ L=250 SUS製	箇所	12				

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
					管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正	
床版排水パイプ設置費	箇所	1			ZZ99*01*01007 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正	
コンクリート削孔(さく岩機)	孔	1			CB224420 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正	
J01 削孔深さ		200mm以上300mm未満				
床版排水パイプ L=250 φ48.6 SUS製	基	1			ZZ99*01*01004 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正	
フレキシブルチューブ φ20 SUS製	m	1.2			ZZ99*01*01005 管理費区分 0	

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】 積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
支持金具 OKクランプ SUS製 鋼桁 板厚3～40mm用	組	1			ZZ99*01*01006 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
橋梁用埋設型排水柵 L=2500 SUS製	箇所	4			オブション入力 単位数量 1 箇所 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
橋梁用埋設型排水柵 L=2500 SUS製	基	1			ZZ99*01*01001 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
固定金具 φ 20用	組	1			ZZ99*01*01002 管理費区分 0

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。



## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
					歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正	
橋梁用埋設型排水柵設置費	箇所	1			ZZ99*01*01003 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正	
舗装打換え工 (0007)	式	1				
舗装版切断 (0008) (P)	m	21			第0003号内訳書 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし	
					Q01 舗装版種別 アスファルト舗装版 Q02 舗装厚 70mm Q03 舗装版切断費 舗装版切断	
舗装版切断	m	21.4			CB430510 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
					J01 舗装版種別 アスファルト舗装版 J02 アスファルト舗装版厚 15cm以下 J05 費用の内訳 全ての費用	

# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕	
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格		単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
舗装版破碎 (0009) (P)						単価補正	
						第0004号内訳書	
						単位数量	1 m2
						管理費区分	0
Q01 舗装版種別		m2	210	アスファルト舗装版	歩	2024. 05	単 2024. 05
Q02 舗装版厚						7cm	
Q03 破碎費						舗装版破碎	
						週休 2 日補正 補正なし	
舗装版破碎						CB430310	
		m2	209. 9			管理費区分	0
J01 舗装版種別		m2	209. 9	アスファルト舗装版	歩	2024. 05	単 2024. 05
J02 障害等の有無						無し	
J03 騒音振動対策						不要	
J04 舗装版厚						15cm以下	
J06 積込作業の有無						有り	
J07 費用の内訳						全ての費用	
						単価補正	
表層（橋面） (0010)						オプション入力	
						第0005号内訳書	
		m2	187			単位数量	1 m2
						管理費区分	0
						歩	2024. 05 単 2024. 05
						単価地区	平川市(旧碓ヶ関村)
						労調係数	1. 000 00-00 0
						週休 2 日補正 補正なし	
表層（車道・路肩部）						CB410260	
		m2	186. 9			管理費区分	0
J01 平均幅員		m2	186. 9	3. 0m超	歩	2024. 05	単 2024. 05
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下						50mm	
J05 材料						各種(2. 30以上2. 40t/m3未満)	
						単価地区	平川市(旧碓ヶ関村)
						労調係数	1. 000 00-00 0

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
J06 瀝青材料種類 J07 費用の内訳		無し 全ての費用			単価補正
表層（摺り付け部） (0011)	m2	27			オプション入力 第0006号内訳書 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
表層（車道・路肩部）	m2	26.7			週休2日補正 補正なし
J01 平均幅員 J02 1層当平均仕上厚 50mm以下 J05 材料 J06 瀝青材料種類 J07 費用の内訳		1.4m未満(仕上厚50mm以下) 30mm 各種(2.30以上2.40t/m3未満) タックコート PK-4 全ての費用			CB410260 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
表層（車道・路肩部）	m2	19.9			単価補正
J01 平均幅員 J02 1層当平均仕上厚 50mm以下 J05 材料 J06 瀝青材料種類 J07 費用の内訳		1.4m未満(仕上厚50mm以下) 40mm 各種(2.30以上2.40t/m3未満) プライムコート PK-3 全ての費用			CB410260 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
橋梁付属物工 (0012)	式	1			単価補正
伸縮継手工					

## 【参考資料】 積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
(0013)	式	1			
鋼製伸縮装置補修（A1） (0014)	m	4.2			オプション入力 第0007号内訳書 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
鋼製伸縮装置補修(取替工) (既製品ジョイントの設置)	m	4.16			WB473223 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
鋼製伸縮装置補修（A2） (0015)	m	4.1			オプション入力 第0008号内訳書 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
鋼製伸縮装置補修(取替工) (既製品ジョイントの設置)	m	4.1			WB473223 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】 積算入力データリスト (本01)

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正 オプション入力 第0009号内訳書 単位数量 1 式 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
鋼製伸縮装置材料 (0016)	式	1			Y001381000003 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
橋梁用伸縮装置 地覆立上り用 A1	本	2			Y000800003001 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
材料費 超速硬コンクリート	m3	0.69			Y000800008002 管理費区分 0
材料費 補強鉄筋 SD345 D16	kg	51.2			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
材料費 差筋アンカー D16	本	108			Y000800008001 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
注入目地材 シール材	L	2.6			ZZ99*01*01008 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
プライマーNo. 40	kg	0.027			ZZ99*01*01009 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
バックアップ材 ウレタンフォーム	L	13			ZZ99*01*01010 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05

## 【参考資料】 積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
接着剤 A-862-B	kg	0.039			ZZ99*01*01011 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
排水施設工 (0017)	式	1			
排水管設置 (0018)	m	5			オプション入力 第0010号内訳書 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
排水管設置	m	5.2			CB473320
J01 足場の有無		有り			管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
現場孔明(鋼構造物)					単価補正
	本	12			CB431860 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
J01 作業条件		作業性の悪い箇所等			
J02 費用の内訳		全ての費用			
材料費 天板プレート一体型排水管 SUS製 φ127 L=860					単価補正
	本	6			Y000800001001 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
材料費 取付金具 SS400(溶融亜鉛メッキ) t=6.0mm					単価補正
	組	6			Y000800001002 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
橋梁補修工 (0019)					単価補正
	式	1			
ひび割れ補修工 (0020)					単価補正
	式	1			
低圧注入工法 (0021)					第0011号内訳書 単位数量 1 構造物
	構造物	1			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。



# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
Q01 1構造物当り補修延べ延長区分		25m以上			管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし	
Q03 1構造物当り補修延べ延長		45.9m				
Q04 材料種類		エポキシ樹脂				
Q05 低圧注入工法費		ひび割れ補修工(低圧注入工法)				
ひび割れ補修工(低圧注入工法)	構造物	1			WB229110 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正	
J01 1構造物当り補修延べ延長区分		25m以上				
J02 1構造物当り補修延べ延長(実数)		45.9m				
J03 1構造物当り注入材使用量(実数)		0.5kg				
J04 1構造物当りシール材設計量(実数)		4.7kg				
J05 1構造物当低圧注入器具使用量(実		184個				
断面修復工 (0022)	式	1				
左官工法 (0023)	構造物	1			第0012号内訳書 単位数量 1 構造物 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし	
Q01 1構造物当り修復延べ体積区分		0.1m3以上				
Q03 1構造物当り修復延べ体積		0.108m3				
Q04 材料種類		ポリマーセメントモルタル				
Q05 鉄筋ケシ・鉄筋防錆処理		有り				
Q06 左官工法費		断面修復工(左官工法)				
断面修復工(左官工法)	構造物	1			WB229210 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
J01 鉄筋ケシ・鉄筋防錆処理の有無		有り				
J02 1構造物当り修復延べ体積区分		0.1m3以上				
J03 1構造物当り修復延べ体積(実数)		0.108m3				

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					単価補正
モルタル充填工 (0024)	式	1			オプション入力
無収縮モルタル充填 (0025)	m3	0.02			オプション入力 第0013号内訳書 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
					週休2日補正 補正なし
無収縮剤 セメント系 <sup>ア</sup> レミックス 標準混和量1875kg	kg	41.25			Z002050001 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
					単価補正
モルタル練	m3	0.022			CB240060 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
J01 セメント種類		普通			単価補正
J02 費用の内訳		全ての費用			
表面含浸工 (0026)	式	1			オプション入力

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
簡易清掃 (0027)	m2	202			オプション入力 第0014号内訳書 単位数 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
簡易清掃 固定足場	m2	202.4			ZZ99*01*01012 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
下地処理 (0028)	m2	122			オプション入力 第0015号内訳書 単位数 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
下地処理 固定足場	m2	121.5			ZZ99*01*01013 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村)

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					労調係数 1.000 00-00 0  単価補正 オプション入力 第0016号内訳書 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
含浸材塗布 (0029)	m2	324			週休2日補正 補正なし Z231217025 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
コンクリート表面含浸材 高分子系(ローラー塗布工)、ロス含む	m2	323.9			ZZ99*01*01014 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
含浸材塗布 固定足場	m2	323.9			オプション入力
支承補修工 (0030)	式	1			

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
支承防錆工 (0031)	基	4			オプション入力 第0017号内訳書 単位数量 1 基 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
金属溶射 1500KN以下	基	4			ZZ99*01*01015 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
沓座モルタル補修工 (0032)	式	1			オプション入力
沓座モルタル補修 (0033)	m3	0.1			オプション入力 第0018号内訳書 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
無収縮剤 セメント系プレミックス 標準混和量1875kg	kg	106.9			Z002050001 管理費区分 0

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格		単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
						歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1. 000 00-00 0  単価補正
モルタル練		m3	0. 06			CB240060 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1. 000 00-00 0  単価補正
J01 セメント種類 J02 費用の内訳			普通 全ての費用			
型枠		m2	0. 6			CB240210 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1. 000 00-00 0  単価補正
J01 型枠の種類 J02 構造物の種類			一般型枠 小型構造物			
チッピング(厚2cm以下)		m2	1. 4			CB434210 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1. 000 00-00 0  単価補正
現場塗装工 (0034)		式	1			

## 【参考資料】 積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
橋梁塗装工 (0035)	式	1			
プラスト用養生シート (0036)	m2	1,602			オプション入力 第0019号内訳書 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
プラスト用養生シート	式	1			オプション入力 単位数量 1 式 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
橋りょう特殊工	人	24			R0122 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
養生シート損料	月	1			ZZ99*01*04001 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正 オプション入力 第0020号内訳書 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
素地調整 (0037)	m2	900			単価補正 オプション入力 第0020号内訳書 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
循環式エコクリーンプラスト	m2	896			ZZ99*01*01016 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
研削材及びカス回収、積込	m2	896			ZZ99*01*01017 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
防食下地 (0038)	m2	900			オプション入力 第0021号内訳書



# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格		単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
						単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
塗替塗装		m2	896			WB821550 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
J01 作業区分			下塗り			
J02 構造物別の補正係数			弦材を有する構造			
J03 時間的制約の有無			無し			
J04 夜間作業の有無			無し			
J05 素地調整区分または塗料区分			有機溶剤クリッチェント(1層)スプレー			
下塗り (0039)		m2	900			第0022号内訳書 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
Q01 塗装種別			弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)スプレー			
Q02 塗装箇所			主桁、トラス			
Q03 塗装回数			2回			
Q04 下塗り費			塗替塗装			
塗替塗装		m2	896			WB821550 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
J01 作業区分			下塗り			
J02 構造物別の補正係数			弦材を有する構造			
J03 時間的制約の有無			無し			
J04 夜間作業の有無			無し			
J05 素地調整区分または塗料区分			弱溶剤形変性エポキシ(2層)スプレー			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
中塗 (0040)	m2	900			第0023号内訳書 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし	
Q01 塗装区分		塗替塗装				
Q02 塗装種別		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー 赤系				
Q03 塗装箇所		主桁、トラス				
Q04 塗装回数		1回				
Q05 中塗費		塗替塗装				
塗替塗装	m2	896			WB821550 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正	
J01 作業区分		中塗り				
J02 構造物別の補正係数		弦材を有する構造				
J03 時間的制約の有無		無し				
J04 夜間作業の有無		無し				
J05 素地調整区分または塗料区分		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー				
J07 色彩		赤系				
上塗 (0041)	m2	900			第0024号内訳書 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし	
Q01 塗装区分		塗替塗装				
Q02 塗装種別		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー 濃彩				
Q03 塗装箇所		主桁、トラス				
Q04 塗装回数		1回				
Q05 上塗費		塗替塗装				
塗替塗装	m2	896			WB821550 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし	
J01 作業区分		上塗り				
J02 構造物別の補正係数		弦材を有する構造				
J03 時間的制約の有無		無し				
J04 夜間作業の有無		無し				
J05 素地調整区分または塗料区分		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー				

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
J07 色彩		濃彩			単価補正
構造物撤去工 (0042)	式	1			
構造物取壊し工 (0043)	式	1			
コンクリート構造物取壊し (0044)	m3	0.1			第0025号内訳書 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 構造物区分 Q02 工法区分 Q03 取壊し費		無筋構造物 人力施工 構造物とりこわし			週休2日補正 補正なし
構造物とりこわし	m3	0.06			WB824010 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
J01 構造物区分 J02 工法区分 J03 時間的制約の有無 J04 夜間作業の有無		無筋構造物 人力施工 無し 無し			単価補正
積込（コンクリート殻） (0045)	m3	0.1			オプション入力 第0026号内訳書 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
積込(コンクリート殻)					週休2日補正 補正なし
J01 費用の内訳	m3	0.11	全ての費用		CB224260 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
運搬処理工 (0046)	式	1			
殻運搬 (0047)	m3	0.3			オプション入力 第0027号内訳書 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
殻運搬(路面切削)	m3	0.25			CB430020 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
J01 DID区間の有無 J02 運搬距離(km)(DID区間無) J04 費用の内訳		無し 13.5km以下 全ての費用			第0028号内訳書 単位数量 1 m3 管理費区分 0
殻運搬 (0048)(P)	m3	11			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格		単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
Q01 殻種別 Q02 殻運搬費			アスファルト殻 殻運搬			歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1. 000 00-00 0  週休 2 日補正 補正なし
殻運搬		m3	10. 9			CB227010 管理費区分 0
J01 殻発生作業 J02 積込工法区分 J03 DID区間の有無 J07 運搬距離(km) (DID区間無) J13 費用の内訳			舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) 無し 11. 5km以下 全ての費用			歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1. 000 00-00 0  単価補正
殻運搬 (0049) (P)		m3	1			第0029号内訳書 単位数量 1 m3 管理費区分 0
Q01 殻種別 Q02 殻運搬費			コンクリート殻(無筋) 殻運搬			歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1. 000 00-00 0  週休 2 日補正 補正なし
殻運搬		m3	0. 9			CB227010 管理費区分 0
J01 殻発生作業 J02 積込工法区分 J03 DID区間の有無 J04 運搬距離(km) (DID区間有無) J13 費用の内訳			コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 無し 14. 4km以下 全ての費用			歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1. 000 00-00 0  単価補正
殻処分 (0050)		m3	0. 3			オプション入力 第0030号内訳書

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】 積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格		単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
						単位数量 1 m3 管理費区分 T 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
処分費(t)		t	0.6			WB020052 管理費区分 T 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
殻処分 (0051)		m3	11			第0031号内訳書 単位数量 1 m3 管理費区分 T 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
Q01 殻種別 Q02 処分費			アスファルト殻 処分費(t)			単価補正
処分費(t)		t	25.7			WB020052 管理費区分 T 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正

# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
殻処分 (0052)	m3	1			第0032号内訳書 単位数量 1 m3 管理費区分 T 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
Q01 殻種別 Q02 処分費		コンクリート殻(無筋) 処分費(t)			
処分費(t)	t	2			WB020052 管理費区分 T 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
現場発生品運搬 (0053) (P)	t	0.82			第0033号内訳書 単位数量 1 t 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
Q01 発生材種類 Q02 積込・荷卸し・運搬		スクラップ 現場発生品及び支給品運搬			
現場発生品及び支給品運搬	t	0.82			CB010410 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
J01 トラック機種 J02 DID区間の有無 J03 片道運搬距離(km)DID無		クレーン装置付2t級、吊能力2.9t 無し 24.0km以下			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
スクラップ <sup>°</sup> (0054)	t	0.82			単価補正 オプション入力 第0034号内訳書 単位数量 1 t 管理費区分 9 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
処分費 スクラップ <sup>°</sup> H1	t	0.82			Y007600001004 管理費区分 9 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
特別管理産業廃棄物収集運搬 (0055)	式	1			オプション入力 第0035号内訳書 単位数量 1 式 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
特別管理産業廃棄物収集運搬	式	1			ZZ99*01*01018 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村)

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。



## 【参考資料】 積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					労調係数 1.000 00-00 0  単価補正 オプション入力 第0036号内訳書 単位数量 1 式 管理費区分 T 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
特別管理産業廃棄物処分費 (0056)	式	1			週休2日補正 補正なし
低濃度PCB汚染物 可燃系廃棄物	kg	1,457			ZZ99*01*01019 管理費区分 T 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
低濃度PCB汚染物 鋼製容器	kg	200			ZZ99*01*01020 管理費区分 T 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
管理費	式	1			ZZ99*01*01021 管理費区分 T 歩 2024.05 単 2024.05

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
仮設工 (0057)	式	1			
橋梁足場工 (0058)	式	1			オプション入力
塗装足場 (0059)	m2	610			オプション入力 第0037号内訳書 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
主体足場(ハ°イ°吊足場)	m2	163.2			WB470640
J01 橋梁の種類		トラス・アーチ			管理費区分 0
J02 作業区分		設置・撤去・賃料			歩 2024.05 単 2024.05
J03 供用月数(実数入力)		4.1月			単価地区 平川市(旧碓ヶ関村)
					労調係数 1.000 00-00 0
					単価補正
主体足場(ハ°イ°吊足場)	m2	223.5			WB470640
J01 橋梁の種類		トラス・アーチ			管理費区分 0
J02 作業区分		設置・撤去・賃料			歩 2024.05 単 2024.05
					単価地区 平川市(旧碓ヶ関村)

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
J03 供用月数(実数入力)		2.5月			労調係数 1.000 00-00 0
朝顔	m2	223.5			単価補正 WB470690 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
J01 橋梁の種類 J02 作業区分 J03 供用月数(実数入力) J04 朝顔の区分		トラス・アーチ 設置・撤去・賃料 2.5月 両側朝顔			単価補正
側面塗装足場 (0060)	m2	555			オプション入力 第0038号内訳書 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
側面塗装足場	m2	554.8			週休2日補正 補正なし WB470710 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
J01 供用月数(実数入力)		4.1月			単価補正
橋梁防護工 (0061)	式	1			オプション入力

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
板張防護工 (0062)	m2	1,363			オプション入力 第0039号内訳書 単位数 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
板張防護工	m2	1,139.9			WB470720 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
J01 作業区分		設置・撤去・賃料			
J02 供用月数(実数入力)		4.1月			
J03 朝顔の区分		両側朝顔			
板張防護工	m2	223.5			WB470720 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
J01 作業区分		設置・撤去・賃料			
J02 供用月数(実数入力)		2.5月			
J03 朝顔の区分		両側朝顔			
シート張防護工 (0063)	m2	1,602			オプション入力 第0040号内訳書 単位数 1 m2 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
					週休2日補正 補正なし	
シート張防護工	m2	1,378.1			WB470730 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
J01 作業区分			設置・撤去・賃料			
J02 供用月数(実数入力)			4.1月			
J03 朝顔の区分			両側朝顔			
					単価補正	
シート張防護工	m2	223.5			WB470730 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
J01 作業区分			設置・撤去・賃料			
J02 供用月数(実数入力)			2.5月			
J03 朝顔の区分			両側朝顔			
					単価補正	
交通管理工 (0064)	式	1				
交通誘導警備員 (0065)	人日	70			第0041号内訳書 単位数量 1 人日 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
Q01 交通誘導警備員費			交通誘導警備員B			
					週休2日補正 補正なし	
交通誘導警備員B	人日	70			WB010212 管理費区分 0	

## 【参考資料】 積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  単価補正
直接工事費 (0066)	式	1			
共通仮設 (0067)	式	1			
共通仮設費 (0068)	式	1			
安全費 (0069)	式	1			
安全対策費用 (0070)	式	1			オプション入力 第0042号内訳書 単位数量 1 式 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0  週休2日補正 補正なし
廃棄物保管小屋 枠組5.0m×2.5m×2.5m 単管コンパネ貼	箇所	1			ZZ99*01*02001 管理費区分 0 歩 2024. 05 単 2024. 05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					単価補正
クリーンルーム（内部養生共） 枠組・単管・コンパネ貼・防炎シート張り	箇所	1			ZZ99*01*02002 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
					単価補正
エアシャワー機	台	1			ZZ99*01*02003 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
					単価補正
負圧集じん機	台	1			ZZ99*01*02004 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
					単価補正
真空掃除機	台	1			ZZ99*01*02013 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
						単価補正
鋼製オープンドラム缶 ボルト、ナット、UN検査証	缶	12			ZZ99*01*02011 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
						単価補正
機械設備小屋 単管・コンパネ貼	箇所	1			ZZ99*01*02012 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
						単価補正
電動ファン付呼吸用保護具	個	6			ZZ99*01*02005 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	
						単価補正
呼吸用保護具フィルター	個	180			ZZ99*01*02006 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0	



## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
化学防護服	着	360			単価補正 ZZ99*01*02007 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
化学防護手袋 12双	袋	30			単価補正 ZZ99*01*02008 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
化学防護長靴	足	6			単価補正 ZZ99*01*02009 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
シューズカバー	足	360			単価補正 ZZ99*01*02010 管理費区分 0 歩 2024.05 単 2024.05 単価地区 平川市(旧碓ヶ関村) 労調係数 1.000 00-00 0
					単価補正

# 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
現場環境改善費 (0071)	式	1			
現場環境改善費（率計上） (0072)	式	1			
市街地補正	市街地以外				
共通仮設費（率計上） (0073)	式	1			
主たる工種	12:橋梁保全工事				
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）－1		1.4		
除雪工事補正	未使用		1.00		
ICT施工補正	補正なし		1.0		
週休2日補正	補正なし		1.00		
純工事費 (0074)	式	1			
現場管理費 (0075)	式	1			
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）－1		1.2		
工期日数	297日間				
冬期日数	140日間				
積雪寒冷地区分	4級地		1.20%		
施工時期補正	自動設定		0.56%		
緊急工事補正	補正なし		0.00%		
砂防・地滑り補正	補正なし		0.00%		
ICT施工補正	補正なし		1.0		
週休2日補正	補正なし		1.00		
工事原価 (0076)	式	1			
一般管理費等 (0077)	式	1			
前払金支出割合による補正	補正を行わない		1.00		

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

## 【参考資料】積算入力データリスト（本01）

工事名	三笠橋橋梁補修工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
財団法人等による補正 契約保証に係る補正率	補正を行わない 金銭的保証		1.00 0.04%		
工事価格 (0078)	式	1			
消費税額及び地方消費税額 (0079)	式	1			
工事費計 (0080)	式	1			

## 三笠橋橋梁補修工事

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
橋梁保全工事						式	1	1			
	舗装工					式	1	1			
		路面切削工				式	1	1			
			路面切削			式	1	1			
					路面切削 t=3cm、W=30cm	式	1	1			A=6.8㎡
		橋面防水工				式	1	1			
			橋面防水	[複合床版防水]		m2	186.9	187			
					複合床版防水(浸透系防水+塗膜系防水)	㎡	186.9	186.9			
					導水パイプφ15 合成樹脂製	m	92.8	92.8			
				CB431860	現場孔明(鋼構造物)	本	6	6			
					成型目地材 W=5cm t=5mm	m	103.7	103.7			
					水抜きパイプ設置	箇所	12	12			
				CB224420	コンクリート削孔(さく岩機)	孔	12	12			
				材料費	水抜きパイプL=0.25m φ48.6 SUS304	基	12	12			
					フレキシブルチューブ:L=1.2m φ20 SUS304	本	12	12			
					フレキシブルチューブ支持金具	組	12	12			
					埋設型排水樹設置	箇所	4	4			
				材料費	埋設型排水樹 SUS304 フレキシブル管L=2.5m	基	4	4			
					固定金具φ20用	組	4	4			
		舗装打換え工				式	1	1			
			舗装版切断	[As舗装版、t=7cm]		m	21.4	21			
				CB430510	舗装版切断	m	21.4	21.4			
			舗装版破碎	[t=7cm]		m2	209.9	210			
				CB430310	舗装版破碎	m2	209.9	209.9			
			表層(橋面)	[t=5cm、⑤密粒度As(20F)改質Ⅱ型]		m2	186.9	187			
				CB410260	表層(車道・路肩部)	㎡	186.9	186.9			
			表層(摺り付け部)	[t=3cm、⑤再生密粒度As(13F)]		m2	26.7	27			
				CB410260	表層(車道・路肩部)	㎡	26.7	26.7			
				[t=4cm、②再生密粒度As(13)]		m2	19.9	20			
				CB410260	表層(車道・路肩部)	㎡	19.9	19.9			
	橋梁付属物工					式	1	1			
		伸縮継手工				式	1	1			
			鋼製伸縮装置補修(A1)	[鋼製櫛型]		m	4.16	4.2			
					鋼製伸縮装置補修(取替工)	m	4.16	4.16			
			鋼製伸縮装置補修(A2)	[鋼製櫛型]		m	4.10	4.1			
					鋼製伸縮装置補修(取替工)	m	4.10	4.10			
			鋼製伸縮装置材料			式	1	1			
					地覆立上リジョイント 鋼製30mm用	本	2	2			
					超速硬コンクリート	m3	0.69	0.69			
					補強鉄筋 SD345 D16	kg	51.2	51.2			
					差し筋アンカー	本	108.0	108.0			
					注入目地材(シール材)	ℓ	2.6	2.6			
					接着材(シール材用)	kg	0.027	0.027			
					バックアップ材(地覆部用)	m	13.0	13.0			
					接着材(バックアップ材用)	kg	0.039	0.039			
		排水施設工				式	1	1			
			排水管設置	[SUS304]		m	5.2	5			
				CB473320	排水管設置	m	5.2	5.2			
				CB431860	現場孔明(鋼構造物)	本	12	12			

三笠橋橋梁補修工事

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
				材料費	排水管:SUS304 t=1.0mm φ127 L=860	本	6	6			
					取付金具:SS400(溶融亜鉛メッキ)t=6.0mm	組	6	6			
	橋梁補修工					式	1	1			
		ひび割れ補修工				式	1	1			
			低圧注入工法	[エポキシ樹脂]		構造物	1	1			
					ひび割れ補修工(低圧注入工法)	構造物	1	1			L=45.9m
		断面修復工				式	1	1			
			左官工法	[ポリマーセメントモルタル]		構造物	1	1			
					断面修復工(左官工法)	構造物	1	1			V=0.108m3
		モルタル充填工				式	1	1			
			無収縮モルタル充填	[無収縮モルタル]		m3	0.022	0.02			
				材料費	無収縮材	kg	41.25	41.25			
				CB240060	モルタル練	m3	0.022	0.022			
		表面含浸工				式	1	1			
			簡易清掃	固定足場		m2	202.4	202			
					簡易清掃	m	202.4	202.4			床版、下部工
			下地処理	固定足場		m2	121.5	122			
					下地処理	m2	121.5	121.5			地覆、親柱
			含浸材塗布	固定足場		m2	323.9	324			
					含浸材塗布	m2	323.9	323.9			
		支承補修工				式	1	1			
			支承防錆工	[金属溶射]		基	4	4			
					金属溶射(ブラスト法 潤滑性防錆剤注入あり)	基	4	4			
		沓座モルタル補修工				式	1	1			
			沓座モルタル補修	[無収縮モルタル]		m3	0.057	0.1			
				材料費	無収縮材	kg	106.9	106.9			
				CB240060	モルタル練	m3	0.057	0.06			
				CB240210	型枠	m2	0.6	0.6			
				CB434210	チップング(厚2cm以下)	m	1.4	1.4			
	現場塗装工					式	1	1			
		橋梁塗装工				式	1	1			
			ブラスト用養生シート			m2	1601.6	1602			
					ブラスト用養生シート	m2	1601.6	1601.6			
			素地調整	[Rc- I 塗装系]		m2	895.9	900			
					1種ケレン(循環式ブラスト工法)	m	895.9	896			
					研削材及びカス回収、積込工	m2	895.9	896			
			防食下地			m2	895.9	900			
				WB821550	塗替塗装:有機ゾンクリッチペイント(1層)	m2	895.9	896			
			下塗			m2	895.9	900			
				WB821550	塗替塗装:弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)	m2	895.9	896			
			中塗			m2	895.9	900			
				WB821550	塗替塗装:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用	m2	895.9	896			
			上塗			m2	895.9	900			
				WB821550	塗替塗装:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料	m2	895.9	896			
	構造物撤去工					式	1	1			
		構造物取壊し工				式	1	1			
			コンクリート構造物取壊し	[無筋構造物(人力施工)]		m3	0.06	0.1			
					構造物とりこわし	m3	0.06	0.06			
			積込(コンクリート殻)			m3	0.108	0.1			

## 三笠橋橋梁補修工事

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
				CB224260	積込(コンクリート殻)	m3	0.108	0.11			
		運搬処理工				式	1	1			
			殻運搬	[路面切削]		m3	0.25	0.3			
				CB430020	殻運搬(路面切削)	m3	0.25	0.25			
			殻運搬	[As殻、機械積込(騒音対策不要)]		m3	10.92	11			
				CB227010	殻運搬	m3	10.92	10.9			
			殻運搬	[Co殻、無筋構造物]		m3	0.86	1			
				CB227010	殻運搬	m3	0.86	0.9			
			殻処分			m3	0.25	0.3			
					As切削材	t	0.59	0.6			
			殻処分			m3	10.92	11			
					As殻	t	25.66	25.7			
			殻処分			m3	0.86	1			
					無筋Co殻	t	2.01	2.0			
			現場発生品運搬	[鉄スクラップ、L=20.0km以下]		t	0.82	0.82			
				CB010410	現場発生品・支給品運搬	t	0.82	0.82			
					鉄スクラップ ヘビーH1	t	0.82	0.82			
			特別管理産業廃棄物収集運搬			式	1	1			
					収集運搬費	式	1	1			
			特別管理産業廃棄物処分			式	1	1			
					塗膜片、防護服等	kg	1457	1457			
					鋼製容器	kg	200	200			
	仮設工					式	1	1			
		橋梁足場工				式	1	1			
			塗装足場			m2	833.7	834			
					主体足場(パイプ吊足場)	m <sup>2</sup>	386.7	386.7			上部工、4.1月
					主体足場(パイプ吊足場)	m <sup>2</sup>	223.5	223.5			下部工、2.5月
					朝顔	m <sup>2</sup>	223.5	223.5			
			側面塗装足場			m2	554.8	555			
					側面塗装足場	m <sup>2</sup>	554.8	554.8			
		橋梁防護工				式	1	1			
			板張防護工			m2	1363.4	1363			
					板張防護工	m <sup>2</sup>	1139.9	1139.9			上部工、4.1月
					板張防護工	m <sup>2</sup>	223.5	223.5			下部工、2.5月
			シート張防護工			m2	1601.6	1602			
					シート張防護工	m <sup>2</sup>	1378.1	1378.1			上部工、4.1月
					シート張防護工	m <sup>2</sup>	223.5	223.5			下部工、2.5月
		交通管理工				式	1	1			
			交通誘導警備員			人	70.0	70			
					交通誘導警備員B	人	70.0	70.0			
共通仮設						式	1	1			
	共通仮設費					式	1	1			
		安全費				式	1	1			
			安全対策費用			式	1	1			
					廃棄物保管小屋	箇所	1	1			
					クリーンルーム	箇所	1	1			
					エアシャワー機	台	1	1			
					負圧集じん機	台	1	1			
					真空掃除機	台	1	1			

[illegible]

## 数量集計表

[illegible]



舗 装 工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
路面切削工	1. 路面切削 As舗装 t=3cm W=30cm	
	①A1側取付舗装 A1 = CAD計測による：床版防水詳細図(1/2) 参照 = 2.6	
	②A2側取付舗装 A2 = CAD計測による：床版防水詳細図(1/2) 参照 = 4.2	
	$\Sigma A = 6.8$	6.8 m2
橋面防水工	1. 橋面防水：複合床版防水 A = CAD計測による：床版防水詳細図(1/2) 参照 = 186.9	186.9 m2
	2. 導水パイプ	
	1) 導水パイプ：φ15 合成樹脂製 L = CAD計測による：床版防水詳細図(1/2) 参照 = 92.8	92.8 m
	2) 現場孔明(鋼構造物)：既設排水樹接続 n = 6.0	6.0 本
	3. 成形目地材：W=5cm t=5mm	
	L1 = 下流側：CAD計測による = 47.9	
	L2 = 上流側：CAD計測による = 47.6	
	L3 = A1伸縮装置部：CAD計測による = 4.1	
	L4 = A2伸縮装置部：CAD計測による = 4.1	
	$\Sigma L = 103.7$	103.7 m
	4. 水抜きパイプ	
	1) 水抜きパイプ設置	
	n1 = 下流側 = 6	
	n2 = 上流側 = 6	
	$\Sigma n = 12$	12 箇所
	2) コンクリート削孔(床版)：φ55 L=0.20m n = 12	12 孔
	3) 材料費	
	①水抜きパイプ：L=0.25m φ48.6 SUS304 n = 12	12 基
	②フレキシブルチューブ：L=1.2m φ20 SUS304 n = 12	12 本
	③フレキシブルチューブ支持金具 n = 12	12 組
	5. 埋設型排水樹	
	1) 埋設型排水樹設置	
	n1 = A1側伸縮装置 = 2	
	n2 = A2側伸縮装置 = 2	
	$\Sigma n = 4$	4 箇所

舗 装 工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
舗装打換え工	2) 材料費	
	①埋設型排水柵 SUS304 フレキシブル管L=2.5m	
	n = 4	4 基
	②固定金具φ20用	
	n = 4	4 組
	1. 舗装版切断 : As舗装 t=7cm	
	1) A1側取付舗装	
	L1 = CAD計測による : 床版防水詳細図(1/2) 参照 = 7.9	
	2) A2側取付舗装	
	L2 = CAD計測による : 床版防水詳細図(1/2) 参照 = 13.5	
	Σ L = 21.4	21.4 m
	2. 舗装版破碎 : As舗装	
	1) 橋面As舗装	
	A = CAD計測による : 床版防水詳細図(1/2) 参照 = 188.7	
	2) A1側取付舗装	
	A1 = CAD計測による : 床版防水詳細図(1/2) 参照 = 6.3	
	3) A2側取付舗装	
	A2 = CAD計測による : 床版防水詳細図(1/2) 参照 = 14.9	
	Σ A = 209.9	209.9 m2
	3. 表層 (橋面)	
	表層(車道・路肩部) : ⑤密粒度As(20F)改質Ⅱ型 t=5cm	
	A = CAD計測による : 床版防水詳細図(1/2) 参照 = 186.9	186.9 m2
	4. 表層 (摺り付け部)	
	1) 表層(車道・路肩部) : ⑤再生密粒度As(13F) t=3cm	
	A = CAD計測による : 床版防水詳細図(1/2) 参照 = 26.7	26.7 m2
	2) 表層(車道・路肩部) : ②再生密粒度As(13) t=4cm	
	A = CAD計測による : 床版防水詳細図(1/2) 参照 = 19.9	19.9 m2

## 数量集計表

[illegible]

橋梁付属物工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
伸縮継手工	1. 伸縮装置本体	
	1) A1 鋼製櫛型、伸縮量30mm対応型(誘導板、止水樋付)	
	$L = 4.16$	4.16 m
	2) A2 鋼製櫛型、伸縮量50mm対応型(誘導板、止水樋付)	
	$L = 4.10$	4.10 m
	2. 地覆立上りジョイント A1 鋼製30mm用	
	$n = 2$	2 本
	3. 伸縮装置参考数量	
	1) 後打ち材(ジェットコンクリート)	
	$V = 0.12 \times 0.35 \times 4.10 \times 2 \times 2 = 0.69$	0.7 m <sup>3</sup>
	2) 補強鉄筋 D16	
	$W = 2.05 \times 8 \times 2 \times 1.560 \text{ kg/m} = 51.2$	51.2 kg
	3) コンクリートアンカー D16	
	$n = 56 + 52 = 108.0$	108.0 本
	4. 地覆部止水材 A1地覆部	
	1) 注入目地材(シール材)	
	$V = 0.10 \times 0.02 \times (0.35 + 0.30) \times 2 \times 1000 = 2.6$	2.6 ℓ
	2) 接着材(シール材用)	
	$W = (0.10 + 0.02 + 0.02) \times (0.35 + 0.30) \times 2 \times 150 \text{ g/m}^2 = 27.3 \text{ g}$	0.027 kg
	3) バックアップ材(地覆部用)	
	$L = (0.35 + 0.30) \times 0.1 \times 0.1 \times 1000 \times 2 = 13.0$	13.0 ℓ
	4) 接着材(バックアップ材用)	
	使用量	
	$W = (0.10 + 0.10) \times (0.35 + 0.30) \times 2 \times 150 \text{ g/m}^2 = 39.0 \text{ g}$	0.039 kg

橋梁付属物工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
排水施設工	1. 排水管設置工	
	1) 排水管設置	
	L = 1箇所当たり延長×箇所数 = 0.86 × 6 = 5.2	5.2 m
	2) 現場孔明(取付金具設置部)	
	n = 1箇所当たり孔明数×箇所数 = 2 × 6 = 12	12 本
	2. 排水管材料費	
	1) 排水管 : SUS304 t=1.0mm φ127 L=860	
	n = 6	6 本
	2) 取付金具 : SS400(溶融亜鉛メッキ) t=6.0mm	
	n = 6	6 組

## 数量集計表

[illegible]

## 橋梁補修工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
ひび割れ補修工	1. 低圧注入工法	
	n = 1.0	1.0 構造物
	1) 補修延べ延長	
	①地覆	
	L1 = 地覆補修図参照(割れ幅：0.20～0.40mm)	6.5
	②床版	
	L2 = 床版補修図参照(割れ幅：0.20～0.40mm)	39.4
	Σ L = 45.9	45.9 m
	2) 単位数量 L=45.9m当たり	
	※材料比重は「青森県県土整備部設計単価 橋梁補修関係調査単価(2)」に準拠	
	①低圧低速注入器具：注入間隔25cm	
	n = 45.9 / 0.25	184 184 個
	②シール材：幅30mm 厚2mm 比重1.70＝密度1.70g/cm3	
	W = 0.030 × 0.002 × 1.70 × 1000 × 45.9 = 4.7	4.7 kg
	幅 厚 密度単位換算 g/cm3＝kg/m3 延べ延長	
③エポキシ樹脂注入材：比重1.15＝密度1.15g/cm3		
W = 1/2 × 0.0003 × 0.060 × 1.15 × 1000 × 45.9 = 0.5	0.5 kg	
平均 割れ深さ 密度単位換算 g/cm3＝kg/m3 延べ延長		
※ひび割れ深さ：(一社)コンクリートメンテナンス協会HPより		
<div><div>【ひび割れ注入工におけるひび割れ深さの推定について】</div><p>ひび割れ注入工の注入材数量算出において、ひび割れ深さを推定する必要があります。</p><p>当協会では、ひび割れ深さを以下のように考えています。</p><ul style="list-style-type: none"><li>・ひび割れ深さは、コンクリート表面で測定したひび割れ幅を基に推定することとし、その深さはひび割れ幅の200倍とする。</li><li>・ただし、そのひび割れ深さの上限は350mmとする。</li><li>・すなわち、ひび割れ幅0.2～1.75mmの場合にはひび割れ幅（mm）×200にてひび割れ深さを算出し、幅1.75mmを超えるものに対しては、ひび割れ深さを350mmとします。</li></ul><p>200倍とする根拠は、2002年制定のコンクリート標準示方書〔性能照査編〕にある許容ひび割れ幅の考え方です。</p><p>同書によると、許容ひび割れ幅はかぶりc×0.005とされています。</p><p>かぶり50mmであれば50×0.005＝0.25mmが許容ひび割れ幅となります。</p><p>このかぶりをひび割れ深さと置き換えると、ひび割れ深さ＝ひび割れ幅×200という関係が成り立ちます。</p><p>あくまで推定ですが、上記を根拠としてひび割れ深さを設定することとしています。</p><p>また、350mmを上限とすることについては、過去の施工実績からの経験値です。</p></div>		

橋梁補修工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
断面修復工	左官工法：ポリマーセメントモルタル	
	n = 1.0	1.0 構造物
補修延べ体積	1) 地覆 V1 = 地覆補修図参照 = 0.003	
	2) 床版 V2 = 床版補修図参照 = 0.021	
	3) 下部工 V3 = 下部工補修図 (1/2) 参照 = 0.014	
	V4 = 下部工補修図 (2/2) 参照 = 0.024	
	4) 親柱 V5 = 親柱補修図参照 = 0.046	
	$\Sigma V = 0.108$	0.108 m3
モルタル充填工	無収縮モルタル充填	
	V = 親柱補修図参照 = 0.022	0.022 m3
表面含浸工	1. 簡易清掃	
	1) 床版 A1 = 床版補修図参照 = 180.56	
	2) 下部工 A2 = 下部工補修図 (1/2) 参照 = 8.24	
	A3 = 下部工補修図 (2/2) 参照 = 13.63	
	$\Sigma A = 202.43$	202.4 m2
	2. 下地処理	
	1) 地覆 A1 = 地覆補修図参照 = 107.77	
	2) 親柱 A2 = 親柱補修図参照 = 13.69	
	$\Sigma A = 121.46$	121.5 m2
	3. 含浸材塗布 (高分子系含浸材)	
	1) 地覆 A1 = 地覆補修図参照 = 107.77	
	2) 床版 A2 = 床版補修図参照 = 180.56	
	3) 下部工 A3 = 下部工補修図 (1/2) 参照 = 8.24	
	A4 = 下部工補修図 (2/2) 参照 = 13.63	
	4) 親柱 A5 = 親柱補修図参照 = 13.69	
	$\Sigma A = 323.89$	323.9 m2



橋梁補修工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
支承補修工	<p>支承防錆工：金属溶射（プラスト法 潤滑性防錆剤注入あり）</p> $n = 2 + 2 = 4.0$	4.0 基
沓座モルタル補修工	<p>1. 沓座モルタル補修</p> <p>1) 無収縮モルタル打設</p> <p>①A1側支承</p> $V1 = \left( \underset{\substack{\text{橋軸方向} \\ \text{幅}}}{0.66} \times \underset{\substack{\text{橋軸直角} \\ \text{方向幅}}}{1.10} - \underset{\substack{\text{支承部} \\ \text{CAD計測}}}{0.371} \right) \times \underset{\text{高さ}}{0.04} \times \underset{\text{箇所数}}{2} = 0.028$ <p>②A2側支承</p> $V2 = \left( 0.66 \times 1.11 - 0.375 \right) \times 0.04 \times \frac{2}{\Sigma V} = \frac{0.029}{0.057}$ <p>2) 型枠</p> <p>①A1側支承</p> $A1 = \left( \underset{\substack{\text{橋軸方向} \\ \text{幅}}}{0.66} + \underset{\substack{\text{橋軸直角} \\ \text{方向幅}}}{1.10} \right) \times \underset{\text{両面}}{2} \times \underset{\text{高さ}}{0.04} \times \underset{\text{箇所数}}{2} = 0.3$ <p>②A2側支承</p> $A2 = \left( 0.66 + 1.11 \right) \times 2 \times 0.04 \times \frac{2}{\Sigma A} = \frac{0.3}{0.6}$ <p>2. チッピング t=10mm</p> <p>1) A1側支承</p> $A1 = \left( \underset{\substack{\text{橋軸方向} \\ \text{幅}}}{0.66} \times \underset{\substack{\text{橋軸直角} \\ \text{方向幅}}}{1.10} - \underset{\substack{\text{支承部} \\ \text{CAD計測}}}{0.371} \right) \times \underset{\text{箇所数}}{2} = 0.7$ <p>2) A2側支承</p> $A2 = \left( 0.66 \times 1.11 - 0.375 \right) \times 2 = \frac{0.7}{1.4}$	<p>0.057 m3</p> <p>0.6 m2</p> <p>1.4 m2</p>

## 数量集計表

[illegible]

現場塗装工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
橋梁塗装工	塗装面積：別添塗装面積計算書より 1. 主構 $\Sigma A1) = 447.14$ 2. 横構 $\Sigma A2) = 127.85$ 3. 縦桁・横桁 $\Sigma A3) = 314.51$ 4. 添架管支持金具 $\Sigma A4) = 6.38$ $\Sigma A = 895.88$	895.9 m2
	塗替塗装工 Rc-I 塗装系	
	1. プラスト用養生シート	
	A = 仮設工 橋梁防護工 シート張防護と同面積 = 1601.6	1601.6 m2
	2. 素地調整：1種ケレン(循環式プラスト工法)	
	A = 895.9	895.9 m2
	3. 研削材及びカス回収、積込工	
	A = 895.9	895.9 m2
	4. 防食下地：有機ジンクリッチペイント	
	A = 895.9	895.9 m2
	5. 下塗：弱溶剤型変性エポキシ樹脂塗料(2回塗り)	
	A = 895.9	895.9 m2
	6. 中塗：弱溶剤型ふっ素樹脂塗料用	
	A = 895.9	895.9 m2
	7. 上塗：弱溶剤型ふっ素樹脂塗料	
	A = 895.9	895.9 m2

現場塗装工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
	<p>塗装面積</p> <p>1. 主構</p> <p>1) 上弦材</p> <p>塗装面積 : m当たり</p> $A = 0.36 + 0.32 + (0.31 + 0.02 + 0.01) \times 2 = 1.36$ $L = (11.482 + 5.600) \times 2 \times 2 = 68.328$ $A1 = 1.36 \times 68.328 = 92.93$ <p>2) 下弦材</p> <p>塗装面積 : m当たり</p> $A = 0.32 + 0.36 + (0.31 + 0.02 + 0.01) \times 2 = 1.36$ $L = (4.623 + 5.700 + 5.700 + 5.600) \times 2 \times 2 = 86.492$ $A2 = 1.36 \times 86.492 = 117.63$ <p>3) 斜材 (Dt0101、Dt0108、Dt0201、Dt0208)</p> <p>塗装面積 : m当たり</p> $A = 0.36 + 0.32 + (0.31 + 0.02 + 0.01) \times 2 = 1.36$ $L = 7.468 \times 2 \times 2 = 29.872$ $A3 = 1.36 \times 29.872 = 40.63$ <p>4) 斜材 (Dt0102、Dt0104、Dt0105、Dt0107、Dt0202、Dt0204、Dt0205、Dt0207)</p> <p>塗装面積 : m当たり</p> $A = (0.30 + 0.20 + 0.095 \times 2) \times 2 = 1.38$ $L = (7.554 + 8.587) \times 2 \times 2 = 64.564$ $A4 = 1.38 \times 64.564 = 89.10$ <p>5. 斜材 (Dt0103、Dt0106、Dt0203、Dt0206)</p> <p>塗装面積 : m当たり</p> $A = (0.30 + 0.20 + 0.01 \times 2) \times 2 = 1.04$ $L = 8.854 \times 2 \times 2 = 35.416$ $A5 = 1.04 \times 35.416 = 36.83$	

現場塗装工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
	<p>6) 下弦材端部</p> <p>塗装面積 : m当たり(上面～下面)</p> $A = 0.36 + 0.020 \times 2 = 0.40$ <p>延長(上面～下面)</p> $L = (0.685 + 0.720 + 0.400 + 0.777) \times 4 = 10.328$ <p>面積(上面～下面)</p> $A6-1 = 0.40 \times 10.328 = 4.13$ <p>塗装面積 : m当たり(円弧部)</p> $A = 0.32 + 0.010 \times 2 = 0.34$ <p>延長(円弧部)</p> $L = 0.457 \times 4 = 1.828$ <p>面積(円弧部)</p> $A6-2 = 0.34 \times 1.828 = 0.62$ <p>塗装面積 : 側面(CAD計測)</p> $A6-3 = \frac{\text{側面積 (CAD計測)}}{\text{塗装面}} \times 2 \times \frac{4}{\text{箇所数}} = 6.32$ <hr/> $A6 = 11.07$	
	<p>7) 格点部ガセット</p> $A7-1 = \frac{(0.28 + 0.19) \times 2}{\text{(外面積+内面積) CAD計測}} \times \frac{4}{\text{両面 箇所数}} = 3.76$ $A7-2 = \left\{ \frac{(1.01 + 0.78) \times 2}{\text{(外面積+内面積) CAD計測}} + \frac{0.30 \times 0.70 \times 2}{\text{内部補剛材 (幅×高さ) 両面}} \right\} \times \frac{4}{\text{箇所数}} = 16.00$ $A7-3 = \left\{ (0.94 + 0.71) \times 2 + 0.30 \times 0.71 \times 2 \right\} \times 4 = 14.90$ $A7-4 = \left\{ (0.55 + 0.37) \times 2 + 0.30 \times 0.525 \times 2 \right\} \times 2 = 4.31$ <hr/> $A7 = 38.97$	
	<p>8) 照明灯架台</p> <p>端部2箇所</p> $A8-1 = (0.40 \times 0.68 \times 2 - 0.40 \times 0.31) \times \frac{2}{\text{幅 高さ 両面 上弦材側面控除 箇所数}} = 0.84$ <p>中央部</p> $A8-2 = 0.40 \times 0.915 + 0.40 \times 0.760 = 0.67$ <hr/> $A8 = 1.51$	

現場塗装工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
	<p>9) 橋門構</p> <p>上フランジ</p> $A9-1 = \left\{ \underset{\text{上面幅}}{0.200} + \left( \underset{\text{側面高}}{0.010} + \underset{\text{下面幅}}{0.095} \right) \times \underset{\text{両側}}{2} \right\} \times \underset{\text{延長}}{5.040} \times \underset{\text{箇所数}}{2}$ $= 4.13$ <p>腹板</p> $A9-2 = \left( \underset{\text{高さ}}{0.40} \times \underset{\text{延長}}{5.040} + \underset{\text{CAD計測}}{0.12} \times \underset{\text{両側}}{2} \right) \times \underset{\text{両面}}{2} \times \underset{\text{箇所数}}{2}$ $= 9.02$ <p>下フランジ</p> $A9-3 = \left\{ \underset{\text{上面幅}}{0.200} + \left( \underset{\text{側面高}}{0.010} + \underset{\text{下面幅}}{0.095} \right) \times \underset{\text{両側}}{2} \right\} \times \underset{\text{延長}}{6.488} \times \underset{\text{箇所数}}{2}$ $= 5.32$ <hr/> $A9 = 18.47$ <p>※主構全面積 = <math>\Sigma A = A1 \sim A9</math></p> $= 447.14$	

現場塗装工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
	<p>塗装面積</p> <p>2. 横構</p> <p>1) 上横構</p> <p>塗装面積 : m当たり</p> $A = (0.18 + 0.13) \times 2 = 0.62$ $L = (5.611 + 5.664 + 5.586) \times 2 \times 2 = 67.444$ $A1 = 0.62 \times 67.444 = 41.82$ <p>2) 上横支材</p> <p>塗装面積 : m当たり</p> $A = (0.220 + 0.180 + 0.085 \times 2) \times 2 = 1.14$ $L = 4.960 \times 2 = 9.920$ $A2 = 1.14 \times 9.920 = 11.31$ <p>3) 上横構格点部ガセット</p> $A3-1 = \frac{(0.28 + 0.17) \times 2}{\text{(上面積+下面積) CAD計測 箇所数}} = 0.90$ $A3-2 = (0.45 + 0.32) \times 6 = 4.62$ $A3-3 = (0.04 + 0.02) \times 8 = 0.48$ $A3-4 = (0.25 + 0.12) \times 4 = 1.48$ $A3 = 7.48$ <p>4) 下横構</p> <p>塗装面積 : m当たり</p> $A = (0.22 + 0.17) \times 2 = 0.78$ $L = (5.200 + 5.481 + 5.481 + 5.390) \times 2 \times 2 = 86.208$ $A4 = 0.78 \times 86.208 = 67.24$ <p>※横構全面積 = <math>\Sigma A = A1 \sim A4 = 127.85</math></p>	

現場塗装工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
	<p>塗装面積</p> <p>3. 縦桁・横桁</p> <p>1) 縦桁 St01、St03</p> <p>塗装面積：m当たり</p> $A = 0.26 + \left( \underset{\substack{\text{下フランジ下面} \\ \text{(外面)}}}{0.64} + \underset{\substack{\text{側面} \\ \text{フランジ内面}}}{0.125 \times 2} \right) \times 2 = 2.04$ $L = (10.840 + 11.040) \times 2 \times 2 = 87.520$ $A1 = 2.04 \times 87.520 = 178.54$ <p>2) 縦桁 St02</p> <p>塗装面積：m当たり</p> $A = 0.22 + \left( 0.52 + 0.105 \times 2 \right) \times 2 = 1.68$ $L = (10.840 + 11.040) \times 2 = 43.760$ $A2 = 1.68 \times 43.760 = 73.52$ <p>3) 端部横桁</p> <p>塗装面積：m当たり</p> $A = 0.26 + \underset{\substack{\text{下フランジ下面} \\ \text{(外面)}}}{0.68} + \underset{\substack{\text{側面} \\ \text{フランジ内面}}}{0.125 \times 2} = 1.19$ $L = 4.600 \times 2 = 9.200$ $A3-1 = 1.19 \times 9.200 = 10.95$ <p>垂直補剛材</p> $A3-2 = \underset{\text{幅}}{0.09} \times \underset{\text{高さ}}{0.66} \times \underset{\text{両面}}{2} \times \underset{\text{1スパン当り}}{5} \times \underset{\text{箇所数}}{2} = 1.19$ <p>開口部(φ110)控除</p> $A3-3 = 1/4 \times \pi \times 0.11^2 \times 2 = -0.02$ $A3 = 12.12$ <p>4) 横桁</p> <p>塗装面積：m当たり</p> $A = 0.26 + \left( \underset{\substack{\text{下フランジ下面} \\ \text{(外面)}}}{0.68} + \underset{\substack{\text{側面} \\ \text{フランジ内面}}}{0.125 \times 2} \right) \times 2 = 2.12$ $L = 4.600 \times 3 = 13.800$ $A4-1 = 2.12 \times 13.800 = 29.26$ <p>垂直補剛材</p> $A4-2 = 0.09 \times 0.66 \times 2 \times 10 \times 3 = 3.56$ $A4 = 32.82$	



現場塗装工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
	<p>塗装面積</p> <p>3. 縦桁・横桁</p> <p>5) 格点部ガセット</p> <p>A5-1 = ( 0.26 + 0.24 ) × 4 = 2.00  <small>(上面積+下面積) 箇所数 CAD計測</small></p> <p>A5-2 = ( 0.52 + 0.40 ) × 6 = 5.52</p> <p>A5-3 = ( 0.82 + 0.51 ) × 4 = 5.32</p> <p>縦桁St02ガセット接続部</p> <p>A5-4 = 0.22 × 0.14 × 2 × 4 = 0.25  <small>接続部幅 接続部高 両面 箇所数</small></p> <p>横桁端部～下弦材接続部</p> <p>A5-5 = 0.15 × 1 × 4 + 0.15 × 2 × 6 = 2.40  <small>CAD計測 箇所数(端部片面のみ) CAD計測 箇所数(両面)</small></p> <hr/> <p>A5 = 15.49</p> <p>6) 縦桁～横桁添接部</p> <p>①縦桁St01、St03</p> <p>腹板</p> <p>A6-1 = 0.035 × 0.485 × 2 × 16 = 0.54  <small>添接部幅 添接部高 両面 箇所数</small></p> <p>下フランジ</p> <p>A6-2 = ( 0.03 + 0.03 ) × 16 = 0.96  <small>(上面積+下面積) 箇所数 CAD計測</small></p> <p>②縦桁St02</p> <p>腹板</p> <p>A6-3 = 0.035 × 0.35 × 2 × 8 = 0.20</p> <p>下フランジ</p> <p>A6-4 = ( 0.02 + 0.02 ) × 8 = 0.32</p> <hr/> <p>A6 = 2.02</p> <p>※縦桁・横桁全面積 = Σ A = A1～A6 = 314.51</p>	

現場塗装工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
	<p>塗装面積</p> <p>4. 添架管支持金具</p> <p>1) 下流側</p> <p>塗装面積 : 1箇所当たり</p> <p>断面積 = <math>\frac{0.05}{\text{L型鋼幅}} \times \frac{0.36}{\text{L型鋼塗装長}} \times \frac{3}{\text{個数}} \times \frac{2}{\text{両面}} = 0.11</math></p> <p>側面積 = <math>\frac{0.05}{\text{L型鋼幅}} \times (\frac{0.36}{\text{L型鋼塗装長}} + 0.31) \times \frac{2}{\text{両側}} = 0.07</math></p> <p>下面積 = <math>\frac{0.05}{\text{L型鋼幅}} \times \frac{0.36}{\text{L型鋼塗装長}} \times \frac{2}{\text{両面}} = 0.04</math></p> <p><math>\Sigma A = 0.22</math></p> <p>A1 = <math>0.22 \times 23 \text{ 箇所} = 5.06</math></p> <p>2) 上流側</p> <p>塗装面積 : 1箇所当たり</p> <p>断面積 = <math>\{ \frac{0.04}{\text{L型・平鋼幅}} \times (\frac{0.250}{\text{L型・平鋼塗装長}} + \frac{0.152}{\text{L型鋼幅}}) + \frac{0.03}{\text{L型鋼幅}} \times \frac{0.155}{\text{L型鋼塗装長}} \} \times \frac{2}{\text{両面}} = 0.04</math></p> <p>上面積 = <math>\frac{0.04}{\text{L型鋼幅}} \times \frac{0.25}{\text{L型鋼塗装長}} \times \frac{2}{\text{両面}} = 0.02</math></p> <p><math>\Sigma A = 0.06</math></p> <p>A2 = <math>0.06 \times 22 \text{ 箇所} = 1.32</math></p> <p>※添架管支持金具全面積 = <math>\Sigma A = A1 \sim A2 = 6.38</math></p>	

## 数量集計表

[illegible]

構造物撤去工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量																		
構造物取壊し工	1. コンクリート構造物取壊し：無筋構造物(人力施工)																			
	A1橋座上流側 既設化粧板撤去																			
	$V = \text{下部工補修図(1/2)参照} = 0.06$	0.06 m3																		
運搬処理工	2) 積込(Co殻)																			
	$V = \text{橋梁補修工 断面修復工数量計算書参照} = 0.108$	0.11 m3																		
1. As切削材	$V = 0.05 + 6.8 \times 0.03 = 0.25$	0.3 m3																		
	$W = 0.25 \times 2.35 \text{ t/m3} = 0.588$	0.6 t																		
2. As殻：舗装版破碎	$V1 = 188.7 \times 0.05 = 9.44$																			
	$V2 = 21.2 \times 0.07 = 1.48$																			
	$\Sigma V = 10.920$	10.9 m3																		
	$W = 10.92 \times 2.35 \text{ t/m3} = 25.662$	25.7 t																		
3. Co殻：無筋構造物	$V1 = \text{断面修復部} = 0.108$																			
	$V2 = \text{Co構造物取壊し} = 0.060$																			
	$V3 = \text{伸縮装置後打Co部}$																			
	$= 0.12 \times 0.35 \times 4.10 \times 2 \times 2 = 0.689$																			
	$\Sigma V = 0.857$	0.9 m3																		
	$W = 0.86 \times 2.35 \text{ t/m3} = 2.014$	2.0 t																		
4. 現場発生品運搬：鉄スクラップH1	※既設伸縮装置の重量が不明のため、1.8m当たり180kgで想定。																			
	$W = 4.10 \times 2 \times (180 / 1.8) / 1000 = 0.820$	0.82 t																		
5. 特別管理産業廃棄物（旧塗膜）運搬処分	1) 特別管理産業廃棄物収集運搬	1 式																		
	2) 処分量																			
①旧塗膜重量	$W1 = (0.140 \times 2 + 0.120 + 0.110) \times 895.9 = 457$																			
	※旧塗膜参考 道路橋点検必携(平成27年版)P.76																			
<div data-bbox="531 1657 1082 1863"> <p>3.橋の種類や諸元 3.2 橋の構造と部材の種類</p> <p>3.2.7 鋼橋の防食(17/27)</p> <p>(2)塗替塗装(1)</p> <p>表-3.2.21 塗替え塗装仕様(外面用塗替え塗装系)(1/4)</p> <p>a 塗装系</p> <p>a-1 塗装系(東海側2種、3種)：旧塗装系(A-1、A-2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>塗装工程</th> <th>塗料名</th> <th>使用量(g/m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2種、3種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下塗</td> <td>鉛系錆止めペイント 1種</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>下塗</td> <td>鉛系錆止めペイント 1種</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>中塗</td> <td>長油性フタル酸樹脂塗料(中塗)</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>上塗</td> <td>長油性フタル酸樹脂塗料(上塗)</td> <td>110</td> </tr> </tbody> </table> </div>			塗装工程	塗料名	使用量(g/m <sup>2</sup> )	2種、3種			下塗	鉛系錆止めペイント 1種	140	下塗	鉛系錆止めペイント 1種	140	中塗	長油性フタル酸樹脂塗料(中塗)	120	上塗	長油性フタル酸樹脂塗料(上塗)	110
塗装工程	塗料名	使用量(g/m <sup>2</sup> )																		
2種、3種																				
下塗	鉛系錆止めペイント 1種	140																		
下塗	鉛系錆止めペイント 1種	140																		
中塗	長油性フタル酸樹脂塗料(中塗)	120																		
上塗	長油性フタル酸樹脂塗料(上塗)	110																		
②養生材、防護服等	$W2 = \text{【橋梁塗装面積より想定】} = 1000$																			
	$\Sigma W = 457 + 1000 = 1457$	1457 kg																		
③鋼製容器	$W = 20\text{kg} \times 10\text{缶} = 200$	200 kg																		

## 数量集計表

[illegible]

仮 設 工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
橋梁足場工	<p>1. 塗装足場</p> <p>1) 主体足場 (ハ°イ°吊足場)</p> <p>①主構(橋門構)・上横構</p> $A1 = 4.80 \times 34.0 \text{ (橋門構間距離)} = 163.2$ <p>②下横構・縦桁・横桁</p> <p>標準部：橋長L=45.8mの内、L=44.6m</p> $A1 = 4.80 \times 44.6 = 214.1$ <p>道路隅切り拡幅部：橋長L=45.8mの内、L=1.2m</p> $A2 = 1/2 \times (4.80 + 10.86) \times 1.2 = 9.4$ $\Sigma A = 386.7$ <p>2) 朝顔</p> $A = 214.1 + 9.4 = 223.5$ <p>2. 側面塗装足場</p> <p>桁長 = 45.6 m</p> $A = \underset{\text{側面高}}{6.97} \times ( \underset{\text{延長}}{34.0 + 45.6} ) \div 2 \times \underset{\text{両側}}{2} = 554.8$	<p>386.7 m<sup>2</sup></p> <p>223.5 m<sup>2</sup></p> <p>554.8 m<sup>2</sup></p>

仮 設 工

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
橋梁防護工	1. 板張防護	
	①A = 主体足場(ハ°イ°吊足場)設置部 = 386.7	1363.4 m2
	②A = 側面塗装足場 = 554.8	
	側面塗装足場(内側)	
	③A = 高さ(6.0+4.6)÷2*延長(34.0m+45.6)÷2×2箇所 = 421.9	
	計 1363.4	
	2. シート張防護	
	1) シート張防護工	
	A = 主体足場(ハ°イ°吊足場)設置部 = 386.7	
	2) シート張防護(側面)	
	A = 側面塗装足場設置部 = 554.8	
	3) シート張防護(天井)	
	A = 7.16 × 34.0 (橋門構間距離) = 243.4	
	4) シート張防護(側面内側)	
	A = 高さ(6.0+4.6)÷2*延長(34.0m+45.6)÷2×2箇所 = 416.6	
	計 1601.6	1601.6 m2
交通管理工	交通誘導警備員B	
	N = 35日 × 2人 = 70.0	70.0 人

## 数量集計表

[illegible]

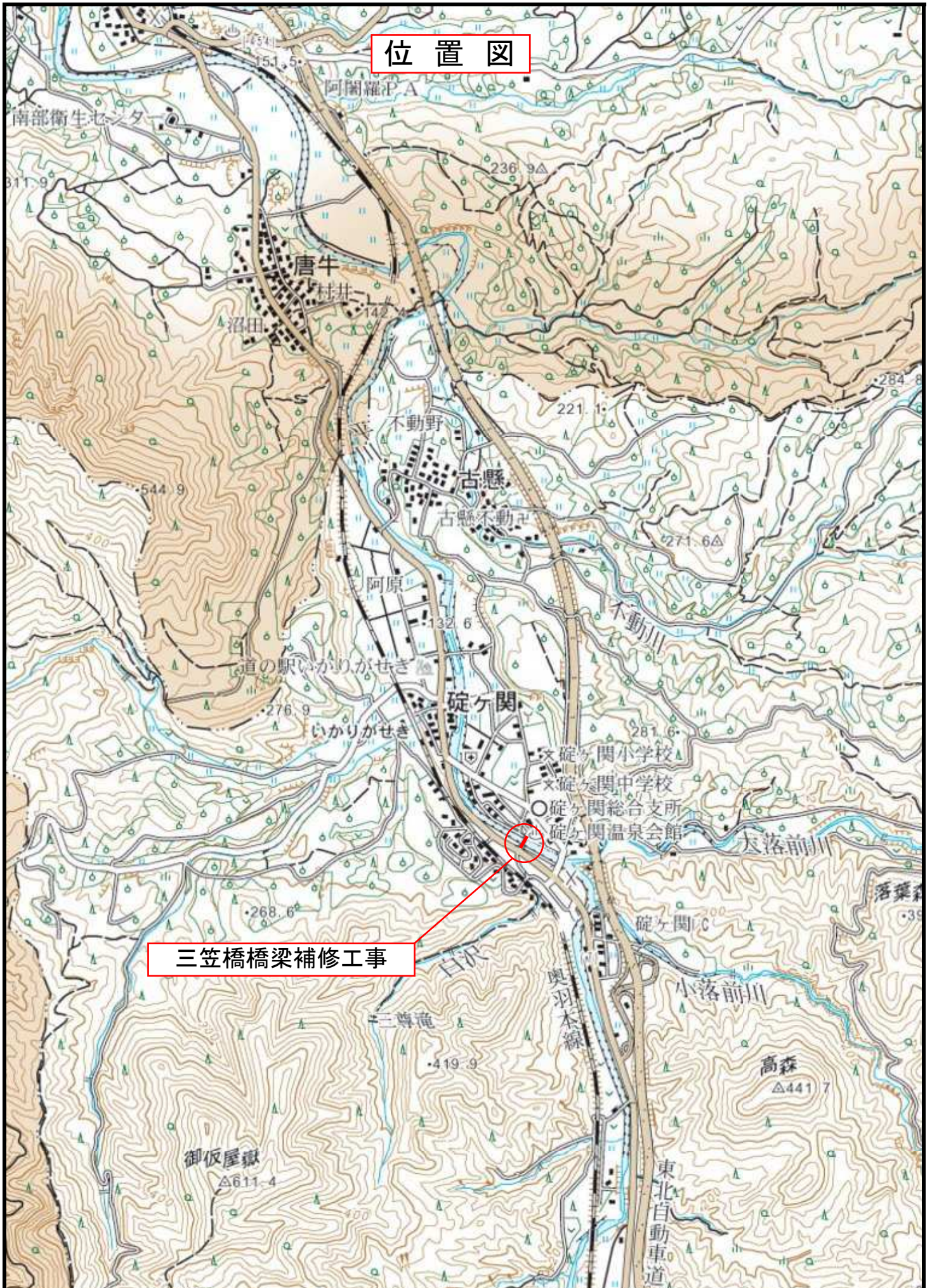


共通仮設費

種 別	形 状 及 び 算 式	数 量
安全費	<p>安全対策費用</p> <p>1. 廃棄物保管小屋：枠組、単管、コンパネ貼</p> <p>N = 1 1 箇所</p> <p>2. クリーンルーム：枠組、単管、コンパネ貼、防災シート</p> <p>N = 1 1 箇所</p> <p>3. エアシャワー機・負圧集塵機・真空掃除機 各1台</p> <p>N = 1 1 台</p> <p>4. 鋼製オープンドラム缶：ボルト、バンド、UN検査証</p> <p>N = 12 12 缶</p> <p>5. 機械設備設置小屋：単管、コンパネ貼</p> <p>N = 1 1 箇所</p> <p>6. 防護服類</p> <p>作業日数 数量 日進量</p> <p>①素地調整：1種ケレン N = 896 / 55 = 17 日</p> <p>②研削材及びケレンかす回収 N = 896 / 70 = 13 日</p> <p>= 30 日</p> <p>1) 電動ファン付呼吸用保護具</p> <p>N = 1パーティー6人態勢 = 6 6 個</p> <p>2) 呼吸用保護具フィルター：1日1個使用(1人当たり)</p> <p>N = 6 × 1 × 30 = 180 180 個</p> <p>3) 化学防護服：1日2着使用(1人当たり)</p> <p>N = 6 × 2 × 30 = 360 360 着</p> <p>4) 化学防護手袋：1日2双使用(1人当たり)</p> <p>N = 6 × 2 × 30 = 360 30 袋</p> <p>5) 化学防護長靴 360 / 12 = 30 袋</p> <p>N = 6 6 足</p> <p>6) シューズカバー：1日2足使用(1人当たり)</p> <p>N = 6 × 2 × 30 = 360 360 足</p>	



# 位置図



三笠橋橋梁補修工事

1 : 25000

2000000 100200300400500600700800

